臺灣日日新報 夕刊
六月四日
夕刊定價一部二錢

于學忠が獨力で叛亂を起さんとす

背後に學良の觸手

成行き憂慮さる

【上海四日發】某所著情報に依れば于學忠は俄然態度硬化し獨力を以つて威嚇叛亂を起さんとする形勢に在り、三日北平に於て何應欽との會見に於ても何應欽は極力慰留、辭職勸告を取消したと云はれ、問題の惡化に驚愕した國民政府當局は四日の行政院會議に於ても一切于學忠の罷免問題には觸れぬ模樣であるが、于學忠の背後には張學良の北支地盤固守の意向も多分に窺はれ成行きは俄然憂慮せらるるに至つた

自衛權の行使も必要に應じ已を得ぬ

駐屯軍司令部發表

【天津四日發同盟】駐屯軍司令部發表 最近灤洲より北平に至る我軍用電線に頻々たる故障起り調査の結果右は支那軍の駐屯せる沿線各地に於て碍子を外され避雷針を電線に接觸せしめ、或は木の枝に引掛け、又は地上に連結せる等故意に妨害又は破壞せる事實が判明せるに依り、直接の責任者たる于學忠に對し折衝するとともに四月酒井參謀長をして北平の何應欽氏に對して嚴重抗議する筈である。右は問題事[illegible]

于學忠保定に向ふ

【天津四日發同盟】河北省政府移駐は昨夕終了したので于學忠は三日午後一時天津發保定に向つた、又第五十一軍司令部も午前八時特別列車で保定に向け出發した

件發生以來の諸事實に反せる暴虐たる挑戰行爲なるをもつて軍は必要に應じ斷然自衞權を行使するの已むなきに至るやも知れず

第二の馬占山……

自暴自棄の學忠

保定の排日濃化

【天津四日發同盟】河北省政府主席于學忠は今回の事件に就き日本側に對し極度に反抗的意識を抱いてゐる爲め、軍事分會委員長何應欽の辭職勸告も日本側の要求である爲め斷乎拒絶したが彼が側近者に洩らした心境は、若し何應欽の勸告に依つて辭任すれば日本側の主張を認めた事になるが自分は日本側から彼れ是れと言はれて引下る理由はないと言ふにあり、最近建築要人を二名派遣して日本側に泣きを入れ居坐らんとしたが彼れも事態が斯くなるや遂に自暴自棄の氣分となり日本側に反抗、第二の馬占山を氣取り民族の英雄として將來の政治的生命を確保せんとしてゐるから、さなきだに排日空氣の濃厚な保定地方は省政府の移駐に依り更に油を注ぐ事になるであらう

事件の元兇 續々馘首

日本側に確證握られた爲

【北平二日發同盟】今回の事件の[illegible]日本人襲撃事件の第二師長黄杰の[illegible]と同時に、軍事分會[illegible]長官機構が馘首された、何れも支那側は續々事件の元兇を馘首するに至つたのは日本側に確證を握られた爲である

內蒙の德王

高橋武官と會見

時節柄注目さる

【北平四日發同盟】軍事分會委員長何應欽に對し察哈爾の情況報告の爲め來平した內蒙政務委員長德王は三日高橋武官を訪問、來平の挨拶を述べ最近の內蒙事情につき種々懇談したが、[illegible]深く同感の意を表した、北支[illegible]

時局重大に鑑み一般政務も奏上

首相、今後は屢々參內

【東京四日發】岡田首相は去る一日葉山に於て[illegible]北支情勢の報告[illegible]一般政務[illegible]

內閣調査官の初顏合せ

內閣調査局調査官の第一回全體會議は調査局大會議室に於て三日午前十一時から開かれた(寫眞は立つて挨拶中の吉田長官)

有吉初代大使

歸任の途につく

第二段工作案を携へ

【東京四日發】初代駐支大使有吉明氏は四日午前九時東京發歸任の途に就いたが驛頭には廣田外相、重光次官、堀内歐米局長、桑島東亞局長その他多數の見送りあり、有吉大使は四日夜は神戸に一泊、五日上海丸にて十日頃上海着、南京政府に對する第二段工作[illegible]

[illegible]の問題を[illegible]ものではない、[illegible]日支國交調整に就いては[illegible]

英獨會談の幕開く

三日・兩巨頭が會見

【ロンドン三日發同盟】ドイツ軍備使節リッベントロップ氏は三日午後シュター少將等隨員と共にマクドナルド英首相、サイモン外相と會見、茲に英獨海軍會談の幕が切つて落される事となつた、正式會談は四日午前十時から英外務省に於て開かれ本格的な協議に入るが、今回の會談は大體に於て[illegible]ドイツ海軍の將來の勢力[illegible]等が主なる議題[illegible]、英國は海軍關係以外の事は今回の議題に載せない意向と解される

米日爲替昂騰

【ニューヨーク三日發同盟】本日の當地外國爲替市場に於ける米日爲替は休日前に比し七仙方昂騰の二十九弗五仙となつた

雨宮武官、唐次長を訪問

【南京四日發同盟】南京駐在雨宮武官は三日午後外交部に唐有壬次長を訪問、北支問題に付き日本陸軍の强硬なる態度を表し支那側の誠意ある態度を要望した

和蘭經濟相更迭

【ヘーグ三日發本社特電】オランダ[illegible]を爲した

地方課長打合會(第二日)

地方課長會議打合せの爲めの地方課長は四日午前九時より督府に於て開催され種々打合せ[illegible]

外地の工業 貿易官會議

拓務省主催で

【東京四日發】拓務省主催の外地工業及び貿易關係官會議は三日午後一時半より拓相官邸に開催、入江次官の挨拶に次いで[illegible]

部局長會議

總督府では四日午前十時より部局長會議を開催し第八回評議會[illegible]

阿部東紡社長辭任に決す

【大阪三日發】東洋紡績社長阿部房次郎氏は三日同社重役會で社長辭任を表明し本實上財界第一線から退く事になつた、後任社長には庄司乙吉氏が就任、阿部氏は取締役會長に[illegible]

人事

▲福田彦助中將(軍人會館(東京)) 四日來北 ▲渡邊大佐(新竹州警務部長) 四日 ▲高津七左衛門氏(大朝) 三日來臺

無絃琴

[illegible]

その日その日

下手をしてはボロが出し共都度身を喰つてゆく、まるで[illegible]

連載漫畫 やりきれ屋のトリちやん (35) 松下井知夫

朗らかな人生

エレヴエーター・ガール (六) 60 光明靜夫作 田中比左良畫

「そうか、でもいいよ。」[illegible]

「ウレシイ!」
「ウレシイよ、キミはまるで[illegible]」
「どうしてなの」
「そうぢやないか、[illegible]」
[illegible]

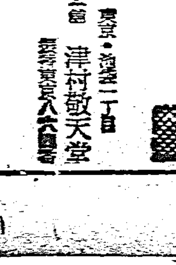
惡疫に襲れるな!
下痢と腹痛によくきくヘルプ 何故?
▼下痢をするのは……不消化と醗酵作用とが原因であるから、たゞの收斂剤で一時的に止めたのでは[illegible]
▼顔色の惡いのは……[illegible]
▼痩せて元氣なきは……[illegible]
▼暴食に陥り易きは……[illegible]

柏村博士創製
腸胃カタルの藥 ヘルプ

こんな時ヘルプ
▼急性の下痢腹痛の時……
▼はてな腹工合が變だと思ふ時……
▼食後何となく腹工合の惡い時……
▼大便何となく腹工合の惡い時……
▼旅行中には水あたり、食傷、暴飲食かはりに……
▼二、三錠の常用は[illegible]

ヘルプの薬効
くだりはら はらいた はきくだし はらはり はらなり しぶりはら 腸カタル 胃カタル

定價 二十錠 三十錢 一 五十錠 三 大[illegible]


全國各藥店にあり
東京・[illegible] 津村敬天堂

對岸、福州に大洪水

全市の五分の三を沒す

省政府も浸水六尺に及ぶ

【福州四日發電通】閩江上流は連日大雨あり福州郊外は三十日來洪水に見舞はれてゐたが其後益々增水し遂に福州全市五分の三ヶ沒するに至り、僅かに東北部の高地のみが免かれて居り省政府も浸水六尺に及び其他の官廳も殆んど浸水した、福州市內及び近郷の罹災者は數十萬で家屋、田畑の被害甚大にして政府は救濟に大童の有樣である

全島保甲壯丁團から

輕爆機（九三式の二）一機を獻納

けふ陸軍に獻納手續を完了

獻納命名式は臺博開會中に

臺灣全土の保甲及び壯丁團十九萬人から醵金せる國防獻金十四萬五千五百圓を以て空の精鋭九三式雙發輕爆擊機二機を陸軍に獻納すべく四日保甲壯丁團代表石坂… 長の名で獻納手續を完了した、該九三式雙發輕爆は我陸軍が世界に誇る新鋭で製作費も機能だけで一機約九萬圓を要し二機では十八萬圓を要すのであるが、本島人たる保甲壯丁の自發的獻納の意を汲んで航空本部にても特に十四萬餘圓を以て二機を製作し獻納者側の報國赤誠に應へることとなつたものである、右保甲壯丁團獻納に係る兩機は臺灣博覽會開會中に飛來なる獻納命名式を擧ぐる豫定になつてゐるが、同時に全島民からの國防獻金四萬二千圓を以て獻納せられたる松山飛行場の愛國格納庫の獻納命名式も擧行されることになつてゐる、尙臺灣州青果同業組合から獻納の八八式偵察機一臺…（二萬四百圓）の獻納手續は完了したが更に同組合では二萬圓を募集し…

美術院改革の

波紋は益々擴大

舊帝展洋畫部特選級も不出品

【東京四日發】舊帝展洋畫部審查員總十八氏は二日帝國美術院改組反對を叫んで聲明書を發表したが三日午後七時から舊帝展洋畫特選級の五十餘氏が銀座化月に會合し種々協議の結果右聲明を加盟した人達と併せて特選級以上の六十二氏が決議文に署名して新帝展には絕對に參加せず、如何なる條件に依るも出品せざることを申合せ午前零時散會したが、之に依つて新帝展洋畫部の無鑑查級は殆ど新帝展に參加しないこととなつた譯で新帝展の前途は益々困難されるに至…

彫刻部も不參加か

【東京四日發】帝國美術院の改組に…擴大し從來帝展彫刻部無鑑查組も…つてゐるが新帝展彫刻部無鑑查組も之に步調を… 日中に會合を開くものと見られ成行如何に依つては洋畫部の如く新帝展に絕對不參加を表明するのではないかと見られてゐる

高田の火事

百餘戶を燒く

【高田四日發】四日午前一時二十分頃新潟縣高田市東本町十八番地有澤方から出火東本町一帶の大部分を燒き更に榮町に延燒消防組、青年團等の必死消火の結果全焼百餘戶を出し六時過漸く鎭火した原因其の他目下取調べ中である

基隆御遺跡地の記念祭

【基隆電話】基隆市入船町… 故北白川宮殿下の御遺跡地の記念祭は… 前に於て四日午前十一時から… 以下官民代表者… 參列の下に盛大に執行された

關大が優勝

關西六大學野球

【神戶四日發本社特電】關西六大學野球聯盟では… リーグ戰を終了したが… 關大優勝、立命、京大は… 時にて共に… 位以下同大、關學、神商大の順である

伊、エ國境でまた

新衝突事件が發生

ウワルウワル程大きくない

【ローマ三日發國通】ローマに達した報道に依ればイタリー領ソマリーランドとエチオピア國境に於て又復両軍に衝突事件が起つた、右事件に關する詳報は未だないが伊エ紛爭の原因となつた昨秋のウワルウワル事件程大きなものではないらしい、尙伊、エ兩國委員會は六日ミラノに於て… 開催の豫定となつてゐるが、イタリー政府側では同委員會に單にウワルウワル事件のみを審査する權限を與へられて居り其他の問題には觸れるを避けしめるものだとの… 固持してゐる

伊首相、エ國征服の

軍事行動をとらん

今回の衝突を口實に

【ロンドン三日發國通】ニュースクロニクル… イタリー… エチオピア… 今回の衝突… 伊國政府… ムッソリーニ首相… 二十一日エチオピア… 出兵… ウワルウワル事件… イタリー軍… 軍事行動を採る…

神戶市會議長

遂に收容さる

公設市場疑獄で

【神戶四日發本社特電】神戶市の公設市場疑獄事件に絡り二日神戶地方檢事局に召喚された神戶市會議長前田二六氏は四日神戶刑務所に收容された…

發見した銀密輸

實際より少く發表

大部分は稅關員が

自分のふところに

【廈門特電四日發】廈門海關に於て發見された五月分の密輸白銀の數量は次の如く同關に上つてゐるのであるが…
▲五月十四日　…銀の延べ棒十五本
▲同日　銀　四千二元
▲同十七日　…
▲同二十一日　…
▲同二十八日　…
以上の如く廈門海關では發表して居るが、前記發見された白銀の數量は之より遙に膨大なものであつて、發見された白銀の大部分（と言つても過言ではない）は稅關員が夫々ふところに納めてしまふのである…

金屬類を專門の

竊盜團五名を捕ふ

押收の品物だけでも五千圓

【基隆電話】本年初め頃から基隆市… 九分鑛山… 金屬類… 基隆… 一味… 五名… 檢擧…

特務艦「劍埼」の勇姿

橫須賀海軍工廠で… 特務艦劍埼は… 六月一日午後… 盛大な進水式が擧行された（寫眞は…）

僞刑事の醉漢

派出所に女を連行

…

新竹郡の小公學校長會議

【新竹電話】新竹郡では五、六の兩日午前八時半より郡會議室に於て郡下小公學校長會議を開き…

中央卸賣市の

殘氷處分に橫槍

臺灣製氷同業組合から

…

大商店の倉庫荒しを逮捕

…

臺北で染織祭

各時代の衣裳で市內行進

吳服商組合が廿二、三の兩日

臺北市內吳服商組合では… 二十二、二十三日の兩日… 各時代の衣裳にて… 市內行進…

大倉組が滿蒙の產業開發

【新京三日發本社特電】…

殖產局の裁量に

基隆側も滿足

殘る問題は珊瑚市

【基隆電話】基隆の…

基隆の徵兵檢查は好成績

【基隆電話】基隆市に於ける徵兵檢查は… 甲種… 第一乙… 第二乙…

岡田首相、故東鄕元帥の墓に詣づ

世界の海の偉人逝いて早くも滿一年… 五月三十日は午前八時から… 故東鄕元帥の墓に詣でた（寫眞は參拜を終へて退出する首相）

けふのお天氣

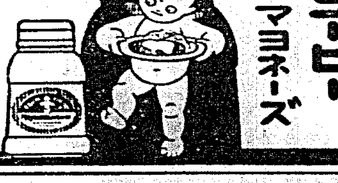
（臺北測候所發表）
北部地方　東の和風曇後晴
中部　北東の和風曇後晴
南部　北の和風曇後晴

概況　…

各地氣溫（六月四日午前十時）

運命判斷
東京木村…學院門人　鐘文禎
先般南部出張の處去る六月一日歸北し從來通り自宅にて鑑定仕り候

父萬次郎儀臺北醫院ニテ病氣療養中ノ處藥石效ナク本日午前九時死去致候間此段謹告仕候
…
男　永吉
同　同
同　同
同　同
外親族一同　基隆　保泰



脚氣と榮養に
アベリー
注射劑　錠劑　液劑　粉末
專賣特許　強力濃厚ヴイタミンB製劑
ヴイタミンBの研究に於て斯界の權威たる藥學博士衣笠豐氏創製
適應症　各種脚氣の治療及豫防・榮養障碍・食慾不振・便秘・妊娠惡阻・小兒發育不良。產婦・病中及病後の衰弱等に對し榮養を增進す・動脈硬化症・血壓過高症に對し新陳代謝を旺盛ならしめ病狀を輕快す。
全國著名藥店に販賣・類似品多數ありアベリーと御指定を乞ふ・詳細說明書進呈
第一製藥株式會社

漢方　りん藥　ゴルカ（試藥進呈）
本舖　大輪聖寬堂　東京小石川…
特約店　…

文藝大浪曲　雪の夜話　月嵐軒光天　匯
新傾向流行歌　ますらを小唄　大和魂　虎龍　楠旭崇
ニツクフ・ヂヤズ・ンツグ
ヨ 流線型 エイスサー
新人 長谷川 凸凹人生
タイヘイレコード
陸海軍志願

親鸞聖人 (227)

吉川英治作　山村耕花畫(映上禁)

女人篇

九十九夜(二)

眼をとぢてもいつまで眠りに入れない尋有であつた。

兄は自分が寝ませておいて何處かへ出て行つた。廊下で草履の寒さにふるへてゐるやうな聲がこえる。草履のうちで喉に斬られに者があるといふから、この男の手懸やら後の始末をしてゐるのであらう。微な物音が裏けるま〻、耳神に聞えた。

それが止むと、やがて範宴はそつと歸つて來た。尋有は自分の寝顔をさしのぞいてゐる兄の容子を感じながら眠つた態に装つてゐた。兄もすぐ側に眠るであらうと考へてゐたのである。ところが範宴は法衣の紐をしめ直したり、脚絆を締たりして、これから外へでも出るやうな身支度をしてゐるのだつた。

それきりしか問はなかつたし、それきりしか答へもしない。範宴はすぐ瞑想を示つて、「わしは、ずつと、默想し日課にしてゐる、行者になるあひだは、入つてくれるな」と云つた。

著聞は、眼をあはず折もないし夜は又、ただ一人で何處へか範宴は出て行つてしまふ。一夜も缺かした様子はない。

山へかくれた去年から今年への間に、範宴の心境は幾たびとなく苦悶のうちに轉變してゐた。死を決して、食を断つたといふ噂も事實であらう。この荒土から現實の社會を思つて、種々な自分の中心として渦まくものゝ聲や相を、眼に見、耳に見、生きながら業火の中にあるやうな幾月の日も送つてゐたに違ひない。さうして今は何か一すぢに求めんとするものへ向つて夜毎にこの大乘院を出ては朝になると歸つて來る彼であつた。

「今夜こそ、そつと、お後を尾けて行つてみよう。」

尋有は、兄の行動を、半ば信じ半ば疑問のいふ感情にもひかれて、もしやといふ疑ひをふと抱いた。

(今頃?)と尋有は佳しんで冴えた心になつてゐた。ふッと、風の音がしたと思ふと、桐葉の燈は消えてゐた。寝てゐる者の眼をさまさせまいとするやうに、しのびやかな跫音が窓を出て彼を閉めた。

「はて……?何處へ。」

尋有は起き直つた。

しばらく躊躇つてゐたが何うしても不安になつた。あわてて、枕の下へ手を入れる。そこらに脱いでおいた法衣を體に寄せる。

外へ出た。

彼方を見、此方を見廻したが、もう兄のすがたは見えない。山門の方まで駈けてみる。そこにも見えないのである。

峰と峰とのあひだの空が新かれた蒼いやうに明るかつた。恐さは宵とは比較にならない、この寒氣が骨に徹して、この深夜をこえて、兄は一體どこへ出て行つたのか。

翌る朝になつてみると、兄は、自分のそばに法衣も解かずに寝てゐた。翌る朝があつたのだらうか、さりげなく朝の食事はひとつ膳に著いて箸してゐる。

「兄君、ゆふべあれから、何處かへお出ましたな。」

「うむ、行つた」

心魅かれた映畫俳優(下)

銀幕隨筆

飯島正

アン・ハアデイングは、今迄に日本にも二三本の映畫が來てゐるが、あまり人氣が出なかつた。映畫がそれほど良くなつたせいもあらうが、アン・ハアデイングといふ女優の個性の遊さにも依るのであらう。若い美しい映畫女優ばかり持ち上げてゐるアメリカ映畫に、彼女のやうな落着いて騒風の人を見出すことは場違ひな感じがする位だ。それだけまた彼女が異数の名女優であることをも意味するのであらう。

「戀」の彼女は、戀することが許されない人妻である。かういふ心理の複雑な描寫は、内にひそむものを靜かに身振りと表情とセリフ廻しとに依つて語ることを知つてゐる彼女のやうな女優でない限りは、不可能なことである。

この女優は、容姿に特にすぐれてゐる所も持つてゐない。しかしその平凡さの中に、——更に、それは衣裳の好みにも現はれてゐる——彼女は決して衣裳道樂のやうな衣裳に著ない——彼女は、かへつて、自分の藝の深さをはつきり出して居るのである。

「戀」に彼女の相手役として出演してゐるブライアン・エハアンこの人もハアデイングと同じやうに、若い藝を持つた人である。殊にセリフ廻しのうまさ、エニアレスたには、時にイギリスの俳優であると思はせる時がある。

……

ジエシイ・マシウズは「永遠の戀」で、日本にデビュするイギリスのミユジカル・コメデイのスタアである。踊りがうまいと共に、歌を歌つても巧である。この女優の特徴に、後に述べるフランツイスカ・ガアルと一寸似てゐる、つまり、歌を歌ふにも身體全體にリズムをつけて歌つてゐること、演技をしても、まるで身體が歌つてゐるやうな感じがすることなどは、この二人に共通した美しい特徴である。

しかし、ジエシイ・マシウズは踊りにも、イギリスの女優だ。上品で、洗練されてゐる。踊り方がやさしく、それでゐて派手であるから、いふミユジカル・コメデイの女優に見ると、アメリカのレヴイウ映畫に出てくるチンピラ娘たちは、全く味もそつけも無いものだといふ事が分る。

……

フランツ・スカ・ガアルは、ハンガリイのやはりオペレツト女優である。この人は踊りこそあまりまだ見せて呉れないが、歌は實にうまい。「春のパレエド」といふフンニア・エッグアサル作品は、大戦前のヴイインを描いた甘美な映畫であるが、この映畫に於けるガアルの魅力は、單に可愛らしい美しい娘であるといふ以外に、如何に野性的なリズムをその演技なり表情なりに持つてゐるといふ點である。

ガアルの映畫は、最近、新作品「ペエテル」「チビ」の二作品が來る。彼女はきつと日本でも大いに人氣を得るに違ひない。「春のパレエド」の監督者は「モナ・リザの失踪」のゲザ・フオン・ボルヴァリイ、教らしい演技的な撮影(?)「ペエテル」には、ヘルマン・コステルリツツといふハンガリイの新しい有能な監督者が擔當することも附へ一記く(完)

漫畫家の美人哲學

おかめは大和民族の粋

田中比左良

初夏の頃一際目立つ婦人の服装美、わけても美人の顔は閨階と衣裳とによつて一層美しく見える頃である。漫畫家ちやとて一般人が女を眺める眼とさう違つた眼で見てゐる譯はない。初めて會つた美人だつたら先づその美しさの線路がピンと神經に來るのが普通である。

殊に僕の場合、僕が女の漫畫を描く大部分は、誇張主義の觀點から描いてゐる。これは婦人雜誌を擔當として生ひ立つた漫畫家で、綺麗事を先づ好む、さう云つちや何んだか神經のあんまり強靭に出來てない天性にある婦人大衆を向うに廻して仕事した關係から自然さうさせられた意味もあるけれど(誤解しちやいけない。綺麗事を先づ好み、グロやエロやリクツつぽい事やは、まづ敬遠したがる女性一般の天性といふものは、これで良い)

×　×

同じユウモア描出にしても線出技術から來る面白さで無く、同情誇張から來る面白さで、綺麗として世間が許つて辿降に通じい不満もあるが、然し、さうした誇張主義の漫畫家といふものは非常少いので、社會の一隅に少数存在することもケツコウ有意義也、と思つてゐる。そんなふうで普通美人相家の觀點と大した變りが無いが、こちらは生な寳物人生をより臨床的に取扱つたり、より文學的に取扱つたりするだけの相違で、だからこれの人種として現なる美人觀だとか風俗者だとかの範疇を掲げるには内容の範疇が複雜過ぎるので、そこで、漫畫の諸傾向を代表する漫畫と、漫畫家に愛され、掲げた方が最も便利で興味深いといふだけのものである。

さて、漫畫は以上にとどめて、漫畫家の見た美人の代表といつたものを描いてみやう。

×　×

これは僕の獨斷かも知れないが、今の漫畫家と日本の美人型を分けるならば、大體五つの類型に分れるものは、大和撫子と外國婦人型との二種類の女、大和撫子の顔の型といふ方が、現實に即つてゐるやうに感ぜられてゐる。即ちおかめ型、瓜實型、西洋婦人型(これは現代型)で大部分の女の顔はこの三つのいづれかに屬する。

おかめ型が一般に多く、次に瓜實型、第三番目に極めて少數である。

おかめ型

あれはおかめ型の面貌で、まるい顔も最も大多數を占める若い女性の顔に丸ポチヤといふ童好みの顔も和撫子な美の顔の總稱にこのおかめ型が大部分である。

だが、このオカメも文楽の人形の顔面も皆相似て、みなこれが大和民族の傳統と信じこの方は顔の名人名優が複製したつたエキスである。しなやかに、顔のお福に、くオチゴ相當に鮮か、何小さく面に、全體から醸す雰囲氣は個顔不思議である。

これがオカメ型の特長である。現代有名美人を引合に出すなら、この型は甚だ多い。

先づ水谷八重子等はその尤なるものであらう。水谷嬢ここもとやや時勢に引合つて面長に矯正を加へつつある気味はあるが、また彼女オカメ型の範疇ではない程か、も知れんが、オカメ型必ずしも非難に値するのみでなく、第一大和撫子の大本面目。オカメ型の粋であることはむしろ自負して可なりだと思ふ。オカメを三番にする文樂人形になり能面になるが彼女はこれに實にぴつたり當嵌まる。擬人りならざる本邦おかめと謂つて可なりと思ひて、栗島すみ子、田中絹代、尾上菊枝等、この種類に屬する美人である。

瓜實型

オカメ型が平民的ならば、この瓜實型は貴族的で、殊に見た目の若い女性にこの型の美人型が多いこと、それに親しみの持てる美人型であることでも無い。

勿論これを全然見ないといふのは、實にこゝにある。

現代有名美人にこのタイプは少ない。

現代有名美人にこのタイプは少ない。市村羽左衛門、片岡仁左衛門、尾上菊五郎はまさしくこの型に屬す。

好い男としての伝統型ならこの型はシネマの好みの和樂に適されてゐる。日本映畫のノクアウトされた現代の女優の本當の顔は大部分この西洋型に屬する。

たとへば市村羽左衛門の如く、アケスケ町民は片岡我當の如く、誤解してくれちや困るが、あの目鼻は面につきりしてゐる、切られ與三に直侍、若狹之介に隨筆にぴつたり來てる男つぷりが、あれで瓜實型とはいひ切れない。ずゐぶん映畫現代劇の二枚目にもぴつたりする相を具へてゐる。我當もさうだ。早川雪洲あり。映畫女優にしても龍花久子、入江たか子の一部分、梅たしかに瓜實型がある。

西洋婦人型

シネマの影響でこの型は最近多いが、それはカムフラーヂュとその作品のものがある。だから大和民族には一文現代型には少いさうだ。作品らしく西洋人型のものがあるといふことは、これは云ふに對すしも此型ひとつのみならず切れないものがある。

ここでいふ第三型といふのは、整形すべき外人模倣のタイプの事で、オカメや瓜實を無理に外人型に見せかけてゐる型、ことである。いかに外人風にメーク・アップして、眉毛を抜いて一度目に手術して色を染めて、髪を染め縮らしたりしても、カンジの骨相は變へられはしない。だつたら大和撫子の本質美に歸つた方がいいやうに思へるが、ここでもそれを論じたとて仕方がない。

この點で最も好もしいのは、この外人型に一人挙げてみるなら、女優の名義では判然としないが、彼女はオカメの本質を取り入れて良い外國趣味を、巧に、ひそやかに攝取して、あの清楚な好みを發揮してゐるんぢやないか?と思へる。

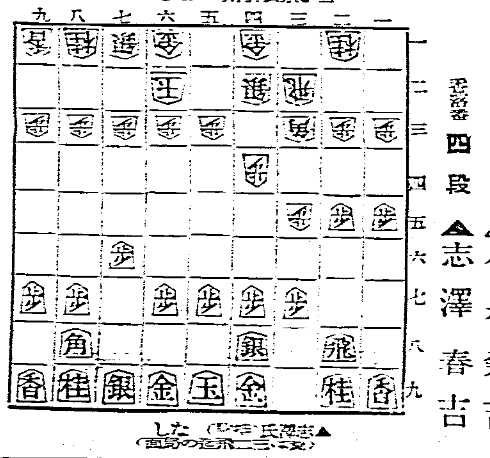
いたづらシャリー　大人も顔負けする程全世界の人々から愛されてゐるアメリカの名小役シャリー・テムプルは、おいたが大好きで、こんな悪戯の眞似をしてゐます

名家敗退將棋(二)

(志澤氏一回勝二回目)

香角香落　七段　△小泉兼吉

先番　四段　▲志澤春吉



▲小泉七段　(持駒)なし

▲志澤四段　(持駒)なし

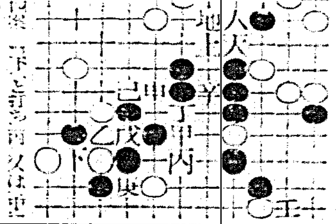
△六八玉△二二角▲七八金△三二金▲五八金△二四歩▲二四同歩△同歩▲一四歩△同香

▲志澤四段曰く　六八玉には敵との玉合を考へました……

△小泉七段曰く　……

臺日聯珠

一等解答二萬平正解



第一着　甲の後、乙を……

正解者　……

臺日案内

書籍　新刊 常用語辭典 定價一圓 臺北市本町二丁目 新高堂書店

刊行 畔見書店 文化教育會

醫院　X光線 新設 小林醫院 臺北大和町 内科 兒科

料理屋　生そば 辨金 京町店 壽司

寫眞　オリエンタル 臺北本町 西尾商會

カメラ新古交換賣買 臺北市京町 フタバ寫眞機店

蓄音器 月賦販賣 臺北市 ハト蓄音器

貴金屬　ダイヤモンド 臺北市京町 丸山

世帶道具　無煙風呂釜 臺北市

旅館　山一旅館

雜件　消火器に足立 噴霧器 臺北大和町

シデ紐 臺北市本町

冷ビール冷西瓜

バイオリン尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ、三味線、以上各種販賣

渦巻形の ライオンかとり線香

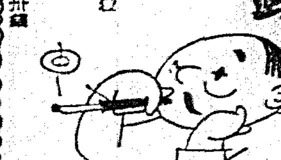
●竹林に蕭條の雨煙る朝こそ ノーシンで頭の疲れをやすめ給へ●

臺北市 總代理店 石黒商會

らくにアタマが第一

頭痛 齒痛と頭痛に のんできく 神經痛、ロイマチスに ノーシンは

効



仁丹香錠 爽快に 各煙草店專賣・十錢升箱

●二日醉にはれやか●

早○男子へ急告

性的破産者早○とは早期射○の事で、現代人には此傾向を有して居る方が多數有る。早期射○が度重なつてついには不感症等の恐しむべき結果に又圓満なるべき夫婦が破産の原因は何か改めれた性○○の不満が其の大原因となして居る。かかる恐れざる不幸な方に當研究の結果完成せる早○防止專門の良薬を御紹介致します。早く御用ひ下さつて人生無上の幸福を御求め下さい。

▲御申込次第カタログ進呈致します。

大阪市東成區 城東園藥品部

サーワ白粉

何時!何處でも!!

清楚な水さへ有れば少量で濃淡自在な美しいお化粧が雜作無く出來る經濟實用白粉

專賣特許 固形白粉

從來の鉛白に代る純無鉛・芳香入の白粉の素

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉(固形製)

ミツワ石鹸本舖 丸見屋商店

キッコーマン醤油 チキンソース

チキンマトケチヤップ

芳香美味 食慾増進

キッコーマン醬油株式会社

お母樣方へ

お子達に一番樂しい夏!勉强、運動、入浴そして安眠——入浴にはぜひ牛乳石鹸を。その柔かい泡立ちはお子達のお肌を美しく健やかに守ります。

牛乳石鹸

No. 320

戸口規則改正 可得一掃舊弊
以府令及訓令公布

戸口規則。因地方制度實施。要行改正。自昨秋以來。在警務局警務課。專心于改正。至日前在審議室。審議完了。乃以四日府令及訓令公布。決自八月一日實施。依此從來之戸口規則。單依警察規則在戸籍法令。不備之點殊多。依此次改正。戸籍法令面目一新。如辦理。屆出形式。民衆難解之點甚多。而所掌管之警察。亦因辦理複雜。事務能率不進。此亦依此次改正。可得一掃舊弊。就改正要旨森田警務課長。所談如左改正要點。爲區別本籍戸口調査簿。與寄留戸口調査簿。及屆出樣式簡易。屆出人一律限以戸主者。考慮事件性質。定屆出人並本島女之姓下附「氏」。設緩和規定。戸口調査簿許閲覽。戸口上之名稱用語。務改爲戸籍上之名稱用語等云。

惡材料環生 諸株慘落

軟派投資增加。諸株全面的惡化。後因法國後繼內閣。舉國一致內閣成立。財政堪威者。就任藏相。法貨不安緩和。米日爲替破二十九弗。因而好感。然法貨前途觀結局切下不可避。又美國勞動爭議暗影。不許樂觀。炭鑛罷業已開始。北華問題未解決人氣沈滯。軟派乘勢直攻追擊賣續殺到。諸株全面的總崩慘落。場面惡流氛。一段惡化。三日後場大引後。人氣雖稍安定。然四日前場寄付。又有出現新廉價者。

蓬萊米先限 又破九圓
契約百廿萬袋

期米途轉。當先限之轉念擴入。米價前途。雖未可樂觀。然軟派却警戒。故自破二十九圓臺。即昇至二十九圓二十錢臺。三日後場。因株式慘落。米價受其影響。亦落至十錢臺四日株式更惡化。大阪期米先限又陷沒於二十九圓蓬萊米因賣派多賣。買派反抗。三日先限遂起至九圓七錢。中限九圓三十七八錢。同日後場期米軟化正市場外人氣亦隨而軟。蓋此奈反態。賣者食利買進。而强氣者出賣。以九圓以上高價買入者不少。故一接軟材料。人氣容易軟化。四日前場立會前。場外先限八圓九十五六錢中限九圓十七八錢賣手。株式商品財界環境惟度不良。內地米價形勢。猶非昇騰時代。蓬萊米前年六月初。已契約一百餘萬袋今則不過半數之一百二十萬袋內外而已。產地因年來米賣。具有維持力。故目下不願賤售。移出商之契約米難買。不得不買諸市場。然今後中南部若盛出。依時行情欲賣者續出。新時現米必視市場米價漲此係例年現象。若然則移出商採買漲價現米。將市場米轉賣。則米價之變動當在新時也。

台展會期 第一回幹事會 協議延長

今秋之臺灣美術展覽會。其期日於値博覽會中。故欲將會期延長。盛大舉行臺展當局。現正計畫中。先于去四日午前十一時。開第一回幹事會。種々協議云。

苗栗街公館庄石圍墻 自力復興氣分橫溢
內海知事視察大滿足

苗栗郡下各街庄。震災復興。頗見進步。殊如公館庄石圍墻。陳保甲聯合會長。建設殉難者六十餘名慰靈碑。庄民皆見有自力更生勇氣。每朝鳴鐘喚醒薄暮鳴鐘。使周知休憩。對其復興。各全力傾注中。又苗栗街。震災後之整理殆已完了。各道路西邊。與工建築住家等。復興氣分。橫溢全街。去二日視察該地方之內海知事。非常滿足。

州下最早 通霄庄復興

苗栗郡通霄庄。前番震災家屋全壞二百。外半壞。大破等。約五百棟。在震災後三日。即四月二十三日。復興計畫完成。由馬淵分室主任。陳庄長。飛爲非礙賓捌人三氏。立于第一線。指揮庄民。開闢前至神社之八間道路。外七間幅四間道路完了。比州下他街庄。最早託州土木課。測量市區計畫。現在道路之施設。殆見完成且家屋等。亦見竣功。關于復興進行狀況。稱州下第一早。其等皆賴前記三氏。著眼于百年大計。建設大通等。順從來視爲丕島一之思想不良地。依今後區劃整理。反變成爲良俗之地方云。

審議會政府軍部 且成微妙關係
尤關公債漸減

東京四日電。政府於四日閣議。決定中央地方財政改善所關諸問原案。來十八日頃。且招集第二回審議會總會。政府之意。議會答申中。急要實施者。欲於明年度追加豫算要費自明年度實現。而審議會其性質上。固與明年度豫算編成。無所關係。然對高橋藏相公債漸減方針。齋藤。山本兩長老。暨各委員。莫不從心賛成。而就國防財政調和問題。亦支持藏相方針。對政府之諸問事項。其審議態度。當然反映之。其所答申。且守公債漸減之根本方針而爲作成。乃陸海軍當局當夫每年豫算編成。輒主張非常時國防豫算第一主義。關農村關係豫算。未必承服藏相之公債漸減方針。如不得已。宜寧增稅而料審議會之態度。如斯明確。頗爲不滿。注視審議會之審議。審議會。祕欲開議。而政府。軍部。審議會三者。早已釀成微妙關係云。

三全主義 健全財政
大藏省努力

東京四日電。政府因審議會。並調查局設置。緩和所謂國防財政。及國民生活三者。以立恒久的國策。而與此國策審議機關。關係最深之大藏省。恐今後政府具體活動。各委員各調查官等。意見或有對立。早已安排防衛陣勢。蓄々爲之籌備。大藏省。尤以高橋藏相。爲審議會副會長。且料審議會委員。調查局參與諸人。大體皆不反對健全財政之趣旨。而對勢且益加膨脹之國防費必能慎重考慮。其於財政民生之調和。藏相每有表會。頗欲對審議會委員。高唱兵農財三全主義之徹底。期無遺憾。直接當夫豫算編成之衝。如主計局勿論。理財局。亦力研究我非常時財政中心赤字公債之消化力。今後且與調查局提携。以充其處將來財政。有效適切之對策。然大藏省此方針。至何程度。具體所行。非待今後活動。不便斷言。當面明年度豫算編成。藏相及事務當局。銳意協力準備。總期趣旨貫徹云。

日俄漁業條約修正 蘇俄承諾回答而來
我外務省根本方針已決

東京四日電。我所希望日俄漁業條約修正之邇邊。蘇俄既如所報。去二十九日。對在俄都酒句參事官承諾回答。廣田外相。來七日閣議。且將所與外務農林兩省所商結果。而得之對案。條件如左。

一、北洋漁業經營合理化。漁區安定。
一、借區料降下。及支給方法。制度改正。
一、漁族保護。
一、紛爭防止諸規定。
一、締結根本方針。一番說明以求閣僚承認。而後電訓大田大使云。

中部米初出 高雄刈完
雖雨天亦無碍

南部米未盛出之間。中部米早已盛出。如員林。田中新蓬萊米。去三日初檢査。新出三百餘袋。三井買入。五日由高雄配出東京。品質良好。四日田中更出二百餘袋。又社頭於三日亦初檢査。今後每日雖無多出。亦必陸續登市完了。今後雖遇降雨。於高雄州下新米。殆已收刈登市亦無大阻礙。唯中部早出地方。若遇雨天。則不得收刈也。

廈門關發見銀密輸 其實比發表者尤巨
大部分飽于關吏私腹

廈門海關。去五月中。發見密輸白銀。爲數甚巨。據所發表內容。五月十四日鳳山丸。銀條十五本。同白銀四十二元。十七日嵩山丸白銀三百九十二圓。同日撈平號白銀四十一元。銀條二本。同日海陽號白銀五百五十元。二十一日廣東丸白銀八十九圓。銀條七本。二十八日廣東丸銀塊三百斤。然事實所發見白銀數量。比此尤巨。蓋所發見白銀大部分。稅關目各以私約密許。銀均衡稅課稅實施以來。銀正式輸出。頗達巨額。而密輸出更巨。據廈門稅關員某所談。均衡稅實施以來發見密輸白銀二三十萬元以上。而密輸成功之白銀多至百萬圓以上。然于事實。白銀密輸。更見其大成功。現在銀貨。市面漸見缺乏。對紙幣殊懷不安也。

花蓮港廳 樟樹造林
今後年按百甲

督府營林所東部出張所。曩基于山林當局之施業案編成。本年度。對臺下國有林野。實施樟樹造林。在玉里支廳。栽培苗本。面積約七十甲。今後每年。按造林百甲內外。顧花蓮港廳下。天然樟樹林。有相當廣範圍。又從來東部地方之樟樹種。分作二樣見解。有說與西部地方同種。或說係芳樟種。其理由。以開花期較早。結實粒數甚多。葉形亦差。及三千尺以上高山。不見成長。若樟種果係芳樟種。營林當局造林方針。將見一大變化。有問題。現由專門家。種々研究中也。

東遊紀略

其五(續)

紅葉館詩書會

儷道大會行事。其一爲四月三十日。大倉聽松男之詩書會。會開於芝公園。紅葉館旗亭。來會者。各於入口應接處題名。是夜更獲晤上山蔗庵督。館森袖海。玉木椿園。小室翠雲。諸先輩。而方洛君亦一見互相驚異握手。並由青厓。袖海二翁之介紹晤及楣臣阪本蘋園。子爵杉山令吉。詩人岡崎春石伊賀保仁城。牧野鐵館。三奸澱石諸名士。青厓翁別後近十載。視前加健。明年將與阪本杉山二翁。共登八十壽筵。斯文會方謀爲三老觴祝。詩人克享長年。亦天之未喪斯文之一端也。目下都人士。詩就青厓翁門。文則袖海翁。袖海翁年七十三別後近二十載。亦視前加健。云澗菴君此來。必到余之砧村山中一宿。席上新雨舊雨。爭慰問臺灣害。椿園君寄余。以兆備園琢磨翁到臺灣時。臺陽詩人黃茂笙君。贈余以詩。歸後裝潢。不圖數年前。被梁上君子光顧。余笑曰如是則盜誠風雅。曰否。並洋服數件。亦竊之而去澱石君嘗寄詩內觀。詩書畫三者。號稱能手。反向余索詩。春石翁。臺北尾崎古村老。囑余賦時。代爲道好。春石翁因而詢及伊藤壺溪君近狀如何。余識之於爲大學生時。其爲人也。篤學而有才氣。余答以健甚。皆主臺日社漢文部筆政。余實受其知遇者。春石翁更云。有神戶莊王君號樓痴者。聞亦臺灣人。君識之否。余答云老瀛社友。安得不識。歸次神戶。且擬投宿其家。莊君業商。却能留意風雅蔭園。同中所難得者。有三浦英蘭女史者。却詢余以臺灣王少濤君。爲何如人余答云。是亦余之吟友。近且作畫。筆意約略在蒲作英。吳俊廬之間。女史强袖海翁。云請翠。余一到臺灣此際青厓翁。獨愁然向余云澗菴君此來甚好。使仙坡博士倘在過子。不知如何喜悅。嗟夫余此行新知舊雨。晤對良歡。亦獨以不見仙坡博士。及詩書畫三絕之田邊碧堂翁爲至憾耳。既而宴開。聽松男爵松田文相。主賓敍禮後。孔家代表。又出一稿。朗讀演說。酒數行。諸衍觴粉黛分頭聽松男。所贈與川研堂君之聖廟復興歌五座客之七律詩一章。及前古百韻。聽松男原作。及余所次韻詩。及在雅敍園所作者。夙已登報。茲不復贅。宴撤。主人出色紙。紀念帖索題。余即席所次之詩塞責。然是日外賓面外。次韻之人絕少。席上有論書詩書三者。素難於者俱難。余不學者。若余則終以書爲最難也。

東石橋竣工開通 式後續擧初渡式
知事及重要官民祝詞

臺南州下。五大橋梁之一東石橋竣工開通式。經去二日午前十一時。在該橋上舉行。橋上設式場。是日林田內務部長。田中郡守。許東石庄長。來賓則有川添嘉義市尹。其他官紳多數列式。時刻一屆。降神祭主祝詞。田中郡守式辭。知事祝辭。來賓祝辭。次玉串奉奠。繼工事報告。舉行初渡式。正午閉式。該橋自昭和七年興工。總工事費十五萬四千餘圓。延長二百二十米。幅五米云。

在嘉義驛 開座談會
堀田總長等

既報堀田交通局總長一行。去二日午後。自動車抵嘉義。投宿驛前菁柳旅館。翌三日午前九時。視察鐵道部關係現場。郵便局。同十時半假驛長室。開座談會。堀田總長。小山鐵道部工務課長。小林總務課長。小川運輸課長。丸田技師。岡自動車課長。渡邊嘉義驛長等參集。各開陳意見。一行搭十二時七分列車赴臺中。聞總長一行視察。主要于縱貫道路。局營乘合車路線。及鐵道。郵便關係。在座談會席上。關于其時機。不過具體的意見。因非其時機。而嘉義市。斗六街斗南庄諸有志者。陳情二水。臺南間機動車運轉。說明認爲必要。將考慮其具體案也。

機動車運轉 欲使實現

據堀田總長所談。關地方民陳情之機動車運轉問題。係于三年前懸案。尙未能實現。然地方民。既熱心希望。將來欲使實現。顧現在本線。似偏于山脚方面。近年來海岸地方。農產激增。有要求新設海岸線。在當局。亦有考慮中。而對本線之充實。殊難閑却。總之。縱貫鐵道複線化。新設海岸線。局營乘合車等事業。似難一齊舉行之也。

外地米生產費 調查討論
擬求提出資料

東京三日電。外地米生產費調查會小委員會。三日午前十時。開之首相官邸。首關臺灣。朝鮮農家肥料金種實費之統計。交換意見。更發要求各植民地當局。提出資料。午前十一時半散去。

華北中國軍 分有四路

南京三日電。華北中國軍現在配置如左。

一、據天津之第五十一軍(軍長于學忠)。
一、北平東北方一帶。第三十二軍(軍長商震)。
一、察哈爾省第二十九軍(軍長宋哲元)。
一、據保定之平漢線。至東方地區第十七軍(軍長徐廷瑤)。

交通杜絕
高雄地方雨害

高雄地方。將見入雨期。去二日夜降雨。潮州郡新

上海錢業公會 決定應急便法
財部籌款

上海三日電。金融梗塞。當地錢莊前月末。勢似不能決算。錢莊公會(錢莊組合)。決定應急便法。內容如左。

一、預金取還。最高制限五百元。
二、錢莊貸由發行錢莊之給。不便流通錢莊。

財政部。經由中央。中國交通三銀行。融通[illegible]

謀建西鄉氏記念碑 及樺山總督銅像
按募集費用三萬圓

本年値始政四十年。爲記念意味。謀建明治七年西鄉從道都督之牡丹社征伐記念碑。並第一代樺山資紀總督之銅像。爲議漸熟。去三日午後三時。乃在總督府長官公室。開發起人會。平塚長官。小濱內務福元知事代理。松岡市尹。井手技師。桑木參謀長。酒井海軍武官。三好。保田。小松。安田。陳。郭其他銀行。會社代表者等二十八名出席。首由長官敍禮如左。牡丹社之討伐。爲臺灣過去大事業。然唯琉球有漂流民五十四名之慘臺灣反撫。實爲惹禁。自前即有謀建紀念碑。合初代樺山總督銅像。存茲乘始政四十年之今日設定。樺山總督銅像。雖基隆驛前有建設。然是爲辜顯榮氏。感同總督恩誼。個人所建設者非全臺官民合同事業。今欲進行此計畫。希諾爲協議之也。對此。滿場贊成。更入具體問題協議。由井手技課長。說明設計上經費。記念碑一萬四千五百圓。銅像一萬四千六百圓。結局以三萬圓爲限度。決由全島一般官民募集。更爲之職役六名。牡丹社討伐。在首數十名念碑。以弔其英靈。欲與高雄州協議。然後決定。右議至四時過散會。西鄉記念碑位置。將由石門。及上陸地之龜山邊二者選擇其一。而樺山總督之銅像。則欲建于總督府邸舍之構內云。

補助脫穀機 每臺十圓

新竹州。者番又對州下罹災農民。給與本年一期米收獲必用之脫穀機補助金每臺十圓。目下竹東。竹南。苗栗。大湖四郡。方調查需用者。買入約一千

籲備陳情

新竹州。關州下罹災農民。曾對竹東竹南苗栗大湖四郡下罹災農民一千五百餘戸。特別補助脫穀機。每戸一臺。補助金十圓。計一萬五千餘圓。因競爭納入者多。恐有誤謬。故依農民希望購入。去一日苗栗郡下五百餘戸。希用伊勢號。對州當局陳情云。

詐欺賭博案

彰化市大竹一五二番地。前科四犯張水泉。年三十四。別名竹頭。素以賭博昭和八年。會犯骨牌稅法違反。尙未解消。至最近更糾合賭伴數名。晴用磁石謹投。誘拐村漢。在大竹附近。詐取數百圓。因事不密。去二日被[illegible]徐兩刑事破獲云。

發起人會 和美信創立
擧六委員陳情

彰化郡和美信用組合。創立發起人會。去三日午後一時。開于庄役場內。是日發起人二十名中。十八名出席。郡有外間庶務課長。栗勸業係主任。山口庄長等臨席。席定。張棗氏敍禮後。力說創立要點。次被推爲座長。就所擬之定款百條。詳細說明後。得一同之贊成。可決原案。次互選左記六名。定于五日午前八時。往州總勸業課陳情。促進認可。五時議畢散會。目下加入者。五百五十七名。名稱決定爲和美更生信用販賣購買利用組合。陳情委員張棗。陳錫奎。陳進。許六波。陳南山。陳秋錦。

淡水街資料文 懸賞募集

淡水街。此次爲使街民對新制度徹底理解。以圖街之福利起見。欲利用區委員會及部落青年團等會合。宣傳新制度。目下對同街役場職員。懸賞募集宣傳講演資料文。關該資料文。而文體須要正確。符合民度。而文體須平易令人易解。字數五千字內外。交稿限至來十日。賞金一等十圓。二等五圓。三等三圓云。

飲食物行商 器具施行檢查

嘉義警察署。因署中之飲物衛生關係。定五日東門六日南門七日西門三丁町派出所管內之飲食物行商器具。全部施行檢查。

員林煙酒小組總會
續行表彰式及指名役員
席上有攻擊其不合理者

員林煙草酒類小賣人組合本年度定期總會。去六月三日午前十時起。開於員林公會堂。組合員總數百五十三名。雖逢豪雨猶降爲營業上故。有百五十名之出席。缺席者只三名。刻到。一同先對國族致敬後。合唱君代歌。次由理事宮崎氏。宣告開會。議而爲議長。報告組合會務會概況。昭和九年度事業狀況。昭和九年度收支計畫。昭和十年度事業計劃。並同十年度收支豫算之協議。次入食鹽小賣人之組合加入並規約改正兩件。又無異議。次議表彰發表續行店舖陳列競技會賣上增進競技會。及多額買受入賞者之表彰時。忽有蕭水來氏起立。得議長許可。發言如左。

一、酒類賣捌人。對零賣酒於發賣前請換之事。
二、對溪湖地方小賣人之名稱。每一個普通錢買收。而對員林。永靖等處小賣人。自數年來。全部無料收回。實不公平之辨法。
三、對到店購買之小賣人。不支出運賃之件。
四、對需用者所好之月桂冠。恆告不足。

蕭氏攻詰之間。數受議長注意。終至中止其發表。空氣險惡。後依議長之誠意答辯。始見圓滿通過、次舉表彰式。受賞者如左

▲店舖陳列競技之部

特等賞　福富喜一郎
一等賞　江寶外一名
二等賞　江鐵禹外二名
三等賞　楊客外四名
四等賞　周伸外四名

▲賣上增進競技之部

特等賞　蔡看(酒煙共)
一等賞　張樹松外三名
二等賞　劉淸徐外五名
三等賞　楊和外九名
四等賞　呂燈煌外七名

▲賣上多額競技之部

一等賞　楊和(煙)楊客
(酒)
二等賞　張樹松。江鐵禹

對以上入賞者。議長一一授與表彰狀。並優勝旗。後有臺中專賣支局長代理販賣主任。指名組合長及各役員。即組合長池浦和三郎氏。副組合長張紹榕氏。理事宮崎勝次氏。評議員石原友賢氏外十四名指名後。有臨席官五二時間以上之長訓示。午後二時項開會。移于懇親宴。三時頃而散。聞此煙酒小賣人組合總會。敢攻擊組合幹部之是非。實以本回爲嚆矢。原因爲若在總會席上。陳述意見。恐更新期。被其取消小賣云。

四五百袋。六月廿日頃。可訂勝云。

竊取麻袋
被刑事拘去

臺北州新莊郡鷺洲庄字大竹圍七十四番地林得祥。年二十五。去年二月。勤務于永樂町林本源柏記會社中。由倉庫竊取麻袋七百枚。充爲遊興費。事被發覺。辨償一部外。沐起訴猶豫恩典釋放。其後原性不改。於最近。再由合社倉庫。竊取麻袋二千枚。被北署濱田部長。陳刑事拘去云。

金塊密輸
嘉市嫌疑者 押送上北

關于臺北發生金塊密輸出案。嘉義市內。有臺籍人之共犯者。臺北地方法院中村檢察官。去一二兩日間。帶同書記通譯。出張嘉義。召喚被疑者十餘名在嘉義署司法係審問。窮究之結果。市內元町三丁目二一金銀細工商莊旺年六十。及中國現住市內西門町七丁目二二吳服行商駱小濱。年四十二。外四名拘留中。至三日一串六名由嘉義署巡查押送往臺北也。

竹山

自然浴場

竹山淸水溪護岸堤防下。有一自然水浴場。例年夏季。庄民多赴游泳。今又因炎夏。居民苦熱。莫不憧憬淸水。故近日往見遊者。頗形絡繹。溪岸一帶雜沓。

鼠賊被捕

同郡鹿谷庄番子頭人鄭某。去月二十六日。於自宅紛失現金及物品。約九十圓。立報當局。關係郡刑事。極力偵查結果。判明爲同地一三二番地。羅錦元。年二十五所爲。乃檢舉取調。經一々自供。去二日。前田司法主任偕刑事通譯。同赴實施檢證。

會事

▲麻豆街方面委員會。並方委助成會定期總會。定來六日晚七時半。開于街會議室。報告九年度決算。十年度豫算及施設事業。會員募集。會費徵收等件云。

人事

▲臺北高臺婦人病院長高敬遠博士。客秋渡歐。見學各國醫術。最近經由米國。及我內地。來六日乘徳紹丸歸臺云。

商況(四日)

米況

正米市況前場

[illegible]

當限	中限	先限
九五八	九三四	九、〇四
五九	三五	〇二
六〇	五東	〇一
六二		九、〇〇
六五		八九九
七〇		九〇〇
一〇東		八、九九
		七五東

大阪期米前場

節	當	中	先
一	二九五〇	二九二九	二九〇三
二	二九五〇	二九二四	二九〇〇
三	二九五一	二九二四	二九〇〇
四	二九五一	二九二七	二九〇三
五	二九五二	二九三〇	二九一二
六	二九五七	二九四九	二九一五
七	二九六一	二九三九	二九一九
八	二九六〇	二九四〇	二九二四
九	二九六一	二九四〇	二九二四
十	二九六一	二九三六	二九二四

東京期米前場

	當	中	先
寄	二九二六	二九三〇	二九〇〇
引	二九二八	二九四〇	二九〇八
高	二九二八	二九四〇	二九〇九
安	二九二〇	二九二六	二八九〇

神戶期米前場

	當	中	先
寄	二八〇〇	二七九四	二八七四
引	二八〇八	二八一三	二八九五
高	二八一〇	二八一三	二八九五
安	二八〇〇	二七九四	二八八六

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

	寄	引
郵船	五〇、一〇	[illegible]
商船	四五、四〇	[illegible]
[illegible]	二六、三〇	[illegible]
[illegible]	四〇、七〇	[illegible]
[illegible]	六五、〇〇	[illegible]
北炭	五八、一〇	[illegible]
九炭	九八、一〇	[illegible]
[illegible]	四八、七〇	[illegible]
入山	五七、一〇	[illegible]
三菱	一〇五、五〇	[illegible]
[illegible]	六一、四〇	[illegible]
[illegible]	九三、五〇	[illegible]
[illegible]	三四、六〇	[illegible]
[illegible]	六三、〇〇	[illegible]
人肥	四一、〇〇	[illegible]
窯業	六五、六〇	[illegible]
昭和肥	六三、一〇	[illegible]
[illegible]	六〇、八〇	[illegible]
地下鐵	一六、〇〇	[illegible]
東拓	三三、五〇	[illegible]
秋木新	二〇、二〇	[illegible]
大日電	六一、五〇	[illegible]
東邦	五五、四〇	[illegible]
大同新	七、五〇	[illegible]
王子新	八二、五〇	[illegible]
合油	五七、四〇	[illegible]
白鐵	五八、〇〇	[illegible]
東浦新	三七、〇〇	[illegible]
日魯	五八、〇〇	[illegible]
松竹	三七、四〇	[illegible]
日銀	五〇一、〇〇	[illegible]
正金	二〇三、〇	[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

紐育株式

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 野田
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

日本文學全史

豫約募集
全十二巻隔月配本

會議席上の著者 向つて左より五十嵐博士・佐佐木博士・吉澤博士・高野博士・本間教授

帝國學士院會員 文學博士 佐佐木信綱
早稻田大學教授 文學博士 五十嵐力
京都帝大教授 文學博士 吉澤義則
東京帝大講師 文學博士 高野辰之
早稻田大學教授 本間久雄
共著

最高權威者の書下し新講による日本文學史の決定版!!

國文學界の最高權威者が自ら筆を執つて「日本文學史」の定本を作りこれを後世に殘さうと言ふ熱烈な決意の下に成れる未曾有の大著述

綜合一貫せる大著述

蘇峰 德富猪一郎

「日本文學全史十二巻が刊行せられるについて其内容を示された。過去三千年の日本文學は、吾が國民精神の最も具體的なる發露であつて、これを檢討することは、取りも直さず偉大なる日本民族、優秀なる日本精神の由つて來る所以を闡明することだ。由來、日本文學の研究講座類は、既に多く刊行せられたが、概ね、と言はんよりは多く、夫々專門家の專門的研究を收録したものにて、斯の如く一時代を一人の著者が責任を以て擔當して、著者夫々の特色を發揮したる上に、而も更に上下を通じて、綜合一貫せるかかる大規模なる共同著述は、蓋し空前のことに屬する。況んや、夫々の著者は、其業績に於て、其學識に於て、吾等が日頃信頼する學者なるに於ておやだ。吾等は實に、かかる有意義なる企てに對し、滿腔の敬意を表し、敢て教育家と言はず、文藝家と言はず、あらゆる吾が國民に向つて、毫の躊躇なく、これを推薦する。

空前の劃期的刊行物

東京帝大名譽教授 文學博士 上田萬年

今日の日本の最大急務は、吾が國民性の本質を眞によく理解し、それを基礎として我が國民文化の振興をはかることである。この點で、日本文學史の研究は最も大切である。其の爲に此の方面の研究は、今日まで既に多く刊行されてゐる。併し、今回の東京堂刊行の「日本文學全史」のごとく、其の時代々々の領野に於いて最も信頼すべき五人の學者のから言ふ大規模な、綜合的著述は、恐らくは空前の劃期的刊行物である。又之によつて我が三千年の文學の中に蘊蓄された國民精神の本質が、最も端的に、又最も具體的に闡明されることは疑を入れない。この意味に於いて、吾が國民文化の再檢討とその振興とを最大急務とする今日、自分は、あらゆる知識階級の中に、この「全史」を廣く讀まれ、深く味はれることを希望するものである。

本全史の特色

(1)著者五先生は眞に現代日本の持つ最高權威である事
(2)全篇五先生が心血を注いだ書下し新著である。即ち斯の如き大規模な文學史は空前であること。
(3)個々の文學作品を直ちに鑑賞の對象として解説し興味津々たる中に自ら日本文學の本質を把握せしめる事
(4)新事實、新學説の發表してある事
(5)圖版插畫の空前に豐富なること。

第一巻 上代文學史 上巻 佐佐木信綱
第二巻 上代文學史 下巻 佐佐木信綱
第三巻 平安朝文學史 上巻 五十嵐力
第四巻 平安朝文學史 下巻 五十嵐力
第五巻 鎌倉文學史 吉澤義則
第六巻 室町文學史 吉澤義則
第七巻 江戸文學史 上巻 高野辰之
第八巻 江戸文學史 中巻 高野辰之
第九巻 江戸文學史 下巻 高野辰之
第十巻 明治文學史 上巻 本間久雄
第十一巻 明治文學史 下巻 本間久雄
第十二巻 日本文學總論 日本文學年表 吉澤義則 高野辰之 本間久雄 編

第一回配本出來(全國有名書店にあり)
江戸文學史 上巻 高野辰之著
本巻は、芭蕉、近松、西鶴等出で、俳諧に浄瑠璃に、國本に小説に、百花繚亂たる江戸元祿期を收めたもの、文章の明快、叙述の懇切、插圖の豐富、眞に精彩を極む。

內容見本呈進
刊行 昭和十年五月より隔月一回配本。
體裁 菊判クロース上製各巻平均五百頁、插圖多數
申込 申込金壹圓を添へて最寄書店又は本社へ御申込下さい。(申込金は最終回配本へ繰入れ)
會費 隔月拂各巻 金貳圓五拾錢(內地送料廿二錢)
一時拂 金貳拾八圓(內地送料二圓六十四錢)

美麗實物全國書店にあり。

東京九段 振替東京二七〇番
東京堂

評釋 江戸文學叢書

文學博士 上田萬年先生(贊)
文學博士 坪內逍遙先生(助)

全十巻
外に予約者に無代贈呈の索引一巻

絶讃の聲四方に起り 申込殺到!!

名士名流家庭、學校、圖書館、會社、役所、その他各方面よりの豫約お申込引きもきらず、果然早くも記錄突破の盛況!!

最高最美の作品
最高權威の評釋
不朽の偉業完成

●斯界の至寶ともいふべき最高權威者が二十餘年に亙る苦心努力の大著述は遂に完成された
●百花繚亂、興味橫溢する江戸文學は今や研究者の手より放れて我等の前に繰り擴げられた
●天下無二の原本による校合の嚴密、解釋の簡明快、鑑賞批評の論斷、眞に未曾有!
●文學史上の寶庫たる江戸文學は、本叢書によつて初めてその全貌を知り眞髄を味ひ得べし

⦿文學博士 松井簡治先生曰く―
「江戸文學は、義理人情の世界である。[illegible]と洒落の世界である。[illegible]を通じて所に民衆の文學であり、直接に現代に繼續を持つ文學である。我々は江戸文學を通じて大衆の中にひそめる日本人の[illegible]を發見し、[illegible]の面影を彷彿せしめる。[illegible]今日に於ては既に江戸文學に一つの古典文學となり、而も原本は高價な爲め[illegible]手に入れ難い時代となつた。●今回、講談社が、「評釋江戸文學叢書」を刊行して我が國文學界の缺陷を補ふ事業を計畫された事は、實に有意義なことと双手を擧げて歡迎するものである。特に嬉しく思ふのは、[illegible]を附したことである。[illegible]江戸時代の[illegible]研究には勿論、[illegible]史、風俗、[illegible]史、批評、等の研究者にとつても缺くべからざる好資料を與へることであらう」

配本開始!!
いよく お待ちかねの実物出來
躊躇は御損、特典を失ふ
お申込は即刻!!

申込金不要
▲[illegible]天金八百頁內外
▲[illegible]
▲[illegible]
▲昭和十年五月より毎月一冊配本

特典
豫約者に限り、特價をもつて提供、全十巻配本完了後、引換券により別項の「總索引」を無代贈呈。

▲申込所 全國書店 並に 刊行元

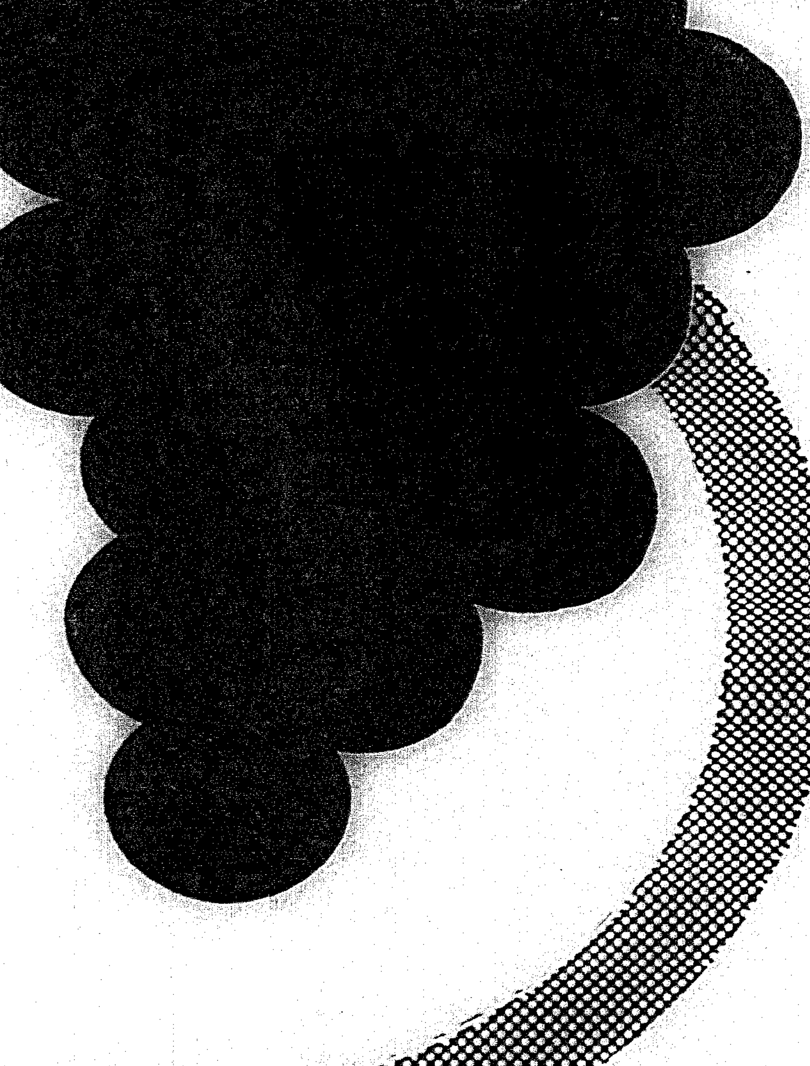
第一回配本
立正大學教授 樋口慶千代著(第三巻)
傑作浄瑠璃集

大近松の傑作十二篇、西鶴、文耕、海音の傑作四篇、何れも義理人情に涙を絞り、忠孝節義に感奮興起する傑作中の大傑作、しかも著者は近松研究三十年、曩に『近松全集』を發表して學界を驚嘆せしめた權威者。この大研究を傾けたのが本書である。評釋の明快、解説懇篤を期した假切、校合、出典、用例、考證、等々正に無双の絶品。

第一巻 西鶴名作集 文學博士 藤井乙男
第二巻 浮世草子傑作集 文學博士 藤井乙男
第三巻 傑作浄瑠璃集(上) 立正大學教授 樋口慶千代
第四巻 傑作浄瑠璃集(下) 立正大學教授 樋口慶千代
第五巻 歌舞伎名作集(上) 演劇博物館長 河竹繁俊
第六巻 歌舞伎名作集(下) 演劇博物館長 河竹繁俊
第七巻 俳諧名作集 京大助教授 潁原退藏
第八巻 洒落本草雙紙集 文學博士 笹川種郎
第九巻 讀本傑作集 文學博士 和田萬吉
第十巻 滑稽本名作集 三田村鳶魚
別巻 江戸文學叢書總索引(豫約者に無料贈呈)

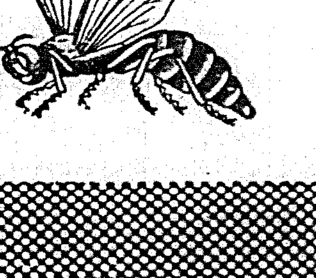
⦿正價(全十巻)金四十八圓のところ
豫約期間中特價 (全十巻一時拂)三十五圓 (分冊拂)毎月三圓八十錢

內容見本呈 [illegible]
大日本雄辯會講談社



酒にあらず!
藥にあらず!
飲んで酒の如く
効いて藥の如し

血と肉をつくる
蜂ブドー酒は 人体榮養上 極めて必要な葡萄糖は勿論 其他の滋强素を多分に含有するが故に 元氣健康の源泉としてあまねく推奨 愛飲せられてをります



蜂ブドー酒

臺灣の人口と其の將來
特に南方發展の確立が急務

一

始政以來茲に四十周年、臺灣はあらゆる方面に於て飛躍的發展をなし、改隷前と比すれば全く隔世の感があるが、臺灣の人口增殖の趨勢も亦一の驚異であらう。即ち明治三十六年には三百萬を超ゆること僅かに三萬人に過ぎなかつたものが、昭和九年度末には實に五百十九萬四千餘人に達し、僅々三十年の間に實數にて約二百十六萬人を增加し、近年は每年約十數萬、即ち新竹、臺中の二市の人口を合した數に匹敵するものが增加しつつあり、此のままの狀態で進むものとすれば三十年後には臺灣の人口は一千萬臺に達するであらう。

二

昭和九年度に於ける臺灣人口の自然增加の狀況を觀ると、人口千人に付き二六・六人の割合を示し內地の同年に於ける同じく一四・二人に比すれば非常な高率である。而して既に此の內地の人口自然增加が英領印度に次いで世界第二位にある事に注目を要する。一方人口の密度は總人口五、一九四、九八〇人を臺灣の總面積三五、九七三、五方粁に比例せしむれば、一方粁に付き一四四・四人となり、內地の一七八・四人に比すれば稍低い、併し乍ら臺灣には特殊地域たる蕃地があり、蕃地の人口密度は一方粁につき七・一人といふが如き稀薄な狀態であるから、之を除外した普通行政區域內に於ける人口密度は一方粁につき三六四・四人となり極めて高率であると言はなければならぬ。

三

斯く臺灣の人口增加率が高いのは申すまでもなく出生率の高い結果である。昭和八年度に於ける出生狀況を觀ると、出生總數の總人口に對する割合は人口千人に付き四四・五人に當る、而して內地では三二・六人である。一方死亡狀況を觀ると乳幼兒一年未滿の死亡率に於て文明國中日本は世界一で、昭和六年度に於て出產百人に對しその死亡率は英は六・六人、佛は七・六人、獨は五人、日本は一三・二人であるが、臺灣は一四・六人の割合となつてゐる。即ち多產多死は臺灣に於ける顯著な現象である。生物學上多產は多死を伴ひ、少產は少死を伴ひ、更に多產多死から少產少死に移るのを通例とするのであるが、臺灣は近時衞生思想漸く普及せんとしつつあり、內地同樣死亡率の減少といふ傾向に入らんとするは近き將來に於て豫知せられるところであるから多產狀況依然たる限り、人口は增加の一途を辿るものと觀なければならない。

四

人口の增殖は生存の好條件をも物語るものと言ふべく、又一面に於てその人類の發展を示すものであつて國家として寧ろ喜ぶべき事であらう。しかしながら人類の生存要素の要件たる自然界の富には自ら限度があるのであるから人口の激增の結果は經濟的に政治的に社會的に諸種の問題に逢着する、激增する人口の收容能力に就いて考慮さるべきのみならず、又人口の增加は優秀、優等な人類のみの增加を意味するものではないから優生學上に於けるメンタル・デフイシエンシイの問題も等閑視し得ないところである。人口問題に就いては實に國民各個の生存の爭鬪の爲めに國家として百年の大計を確立しなければならない。

五

此の趨勢に於て特に臺灣として考慮すべきは、南支南洋發展に惠まれたる地理的諸條件を利し、之を活かすべき事である。臺灣から海外發展といへば、南米の如きは例へばブラジルの如きチヤイニーズレースとして門戶を閉鎖して居り、又斯くの如き遼隔の地を取て選ぶに及ばない、廣袤實に三百八十萬方粁に及ぶ南洋の地は人口既に一億といふものの、その密度は一方粁に付き二十四人程度であり、又天然の資源豐かに人口の收容力は與大なものがある、而して既に被傭者の入國制限を目論む國あり、南洋進出に就ては時期を失する事があつてはならない。「臺灣は南支南洋發展の礎石にして云々」は實行に移されなければならぬ、熱帶產業調査會の設立は南方經濟發展の指針を生み出すべき點に於て大いに期待されるところである、英、佛、蘭等歐洲列國の南洋に對する商業航路の開設を前に、內臺航路の南方進出或は南洋航路の調和的擴充は早晚とも實現されなければならぬ、領土的野望なき經濟進出は彼我相互を利し、當然歡迎される筈である。それにも拘らず現在に於ては諸種の問題があるけれども、南方發展は一、二の障碍によつて挫折せらるべきでない事は勿論であつて、臺灣に於ける人士は官民共に相協力して眼界を廣くして臺灣の地位と其の使命に鑑み、又其の將來に心を致して南方發展を實行に移さなければならぬ。

河北省より分離し 天津市を特別都市
商震を天津警備司令に
行政院會議で決定

【南京四日發聯合】國民政府は四日午前九時から行政院會議を開催、汪精衞院長司會の下に北支の時局に關する對策を審議した結果、天津市長の更迭其他重要案件を決定した

一、天津市長張廷諤を罷免、後任市長に王克敏を任命す

一、天津市を河北省より分離し行政院直屬の特別都市とす

一、商震を天津警備司令に任命す(但し于學忠の進退は後任問題其他につき議論あり最後的決定を見なかつた)

誠意を示さねば 蔣介石政權も崩潰か
我が陸軍當局の見解

【東京四日發】北支問題に對する支那側の態度は依然誠意を缺き、酒井參謀長の要求通告に對しての何應欽の回答は徒らに遷延を重ねてゐるに鑑み、四日朝天津出發北平に乘込んだ酒井參謀長は何應欽との會見で支那側の回答を要求する事なく斷乎我方の要求事項の全面的實行を要求したものと觀られてゐるが、支那側のこの問題に對する善後措置が斯くも徒に遷延してゐる裏面の事情につき我が陸軍當局では左の如き見解の下に支那側の態度を嚴重に監視して居る、即ち

蔣介石氏が依然として僞瞞的の假面を棄てず、速かに確乎たる決意を以つて汪行政院長に決定的方策を授けず、却つて張學良、宋子文等に對して姑息的指令を與へてゐる關係上、汪行政院長は執るべき方策に迷ひ、事件の解決を引延ばしてゐるので蔣介石氏の誠意は全然疑はざるを得ず、蔣介石氏が今にして僞瞞的假面を放棄し、全面的に我が要求を容れ、事件の解決に誠意を示さぬに於ては事態を益々刺戟し、蔣介石政權は崩潰の一路を辿るより外なきに至るであらう

百武中將が重大警告
重慶で蔣介石に會つて

【漢口四日發聯合】蔣介石氏は三日午後湖北省主席張羣氏を通じて第三艦隊司令長官百武中將に對し成都に於て會見し度い旨を申込んで來た、依つて百武中將は右會見申込に受諾し、其地點は重慶を希望する旨回答し、四日漢口發重慶に向つた、成都、重慶間は飛行機で約か一時間を要するに過ぎず、北支の時局を苦慮してゐる蔣介石氏は百武中將の意向に基づき重慶に進出し來るものと觀られてゐる、右會見に於いて百武中將は帝國海軍の立場から個商的に現下の時局を說き日本軍の眞意を示して可急的速やかに善處する樣要望し、解決が遲延すれば日支兩國間に重大不祥事惹起の懼れと支那國內の治安惡化の懼れありとの重大警告を發する筈である

ものである、支那側にして若し停戰協定の精神を尊重するならば勿論今回の天津軍の要求を容れるものと思ふ、併し要求內容の如何なるものかに就ては今發表することは出來ぬ

磯谷少將は五日に北上

【上海四日發聯合】大使館付武官磯谷少將は雨田少佐を同伴五日午後三時三十分上海出發北上する事に決定した

情勢重大化に鑑み 磯谷少將が北上
駐屯軍當局と會見

【上海四日發聯合】北支の情勢重大化に鑑み大使館附武官磯谷少將は本野書記官を帶同し一兩日中に上海を出發北上する事に決定した、北平並に天津に於て支那駐屯軍當局と會見、時局の際決に盡力する筈である、磯谷少將今回の北上については時局柄各方面から異常な注目を惹いてゐるが同少將の使命は先づ第一に南京上海に於て蔣介石の肚を打診する事が……

[illegible]

交換並に緊密な聯絡を遂げると同時に、北支に於ける情勢を觀察し北支駐屯軍當局と緊密な打合せを遂げ今後事態の發展に伴ふ善後策について豫め講ずべき措置を研究するものと觀られる

軍で處理する
林陸相、記者團に聲明

【東京四日發聯合】林陸相は四日午前十一時半大阪ホテルにおいて新聞記者團に對し北支問題に關し左の如く聲明した

今回は事件に就て右……

支那國民は蔣介石に對し 不信任投票をなすべきだ
酒井參謀長、何應欽に懇々說く

[illegible]

有吉駐支大使參內 初代駐支大使有吉明氏は先月三十一日午前十時宮中に參內天皇陛下に拜謁同日付けられ更に賜謁參拜を差許された(寫眞は自宅より參內する有吉大使)

天津の于學忠軍 最近益々不穩の兆
張市長を陷れんとする策謀

【天津四日發聯合】二日夜ひそかに屯し一兩日來益々不穩の兆あり、天津を逃亡した于學忠は同日午後九時保定に到着するや、駐天津市長に對し「余は天津を放棄し保定に來たから今後天津治安の全責任は貴下の負ふべきものとす」と電話にて通知した、天津附近には于學忠を軍長とする第五十一軍が駐屯し、一兩日來益々不穩の兆あり、右は豫ねてより于學忠一派が策謀し張市長を陷れんとする策謀の現はれと見られ支那側では大警戒を行つてゐる

【天津四日發聯合】北寧鐵路局は四日早朝より五十一軍の一部及び所屬機關の列車乘込みが開始したが、四日夕刻天津發保定に向ひ出發の豫定、同五十一軍は總兵力三萬餘あり、移駐終了までに約三週間を要する見込である

省政府の移轉完了
駐津辦事處を新設

【天津四日發聯合】河北省政府は三日を以て大體保定移轉を完了して天津には連絡の爲め駐津辦事處を設けるに決定、省政府委員會の開催を近日中に內定した

黃郛氏漢口で 蔣介石氏と會見
徹底的解決を進言

【上海四日發聯合】黃郛氏は北支問題に就き李擇一氏を南京に派遣し具體的解決策を中央に獻策し屢々折衝しつつあつたが、四日黃郛氏側近者より黃郛は蔣介石の漢口來着を待ち漢口に赴き、北支問題の徹底的解決促進を蔣介石に進言協議しその上北平に赴くことになるだらうと非公式に發表した、尙四日南下した殷同氏も黃郛氏と同道漢口に赴き、蔣介石に東京方面の形勢を報告、北支問題解決の後の對策方針を協議する豫定である

殷同氏は北寧の日本鐵路を經て四日午後一時三十分南京に到着、北支時局に關し殷同氏は直ちに黃郛氏を自邸に訪問、北支時局に關し日本政府首腦部との會見內容を報告したが上陸に先立ち船中日支兩國の記者團を引見し北支時局に就き左の如く語つた

今次の北支問題に就いては東京に於て關係方面と會見、日本政府の時局對策を打診したが、中央は全部出先官憲に委して居り且つ中央の意見は區々で其眞意は察知出來なかつた、併し何れにせよ今回の事件はさう發展するものではないと思ふ、以上の如く殷同氏は依然として認識不足か我が方の決意の重大性を無視してゐる

殷同氏の認識不足
日本の決意の重大性を無視

【上海四日發聯合】北寧鐵路局長

張學良成都へ

【漢口四日發聯合】張學良は三日午後一時機郵機に飛行機で武昌から成都に赴いたが、右は蔣介石氏の命により于學忠の處置、蔣軍北軍及び中央軍の北支移駐につき蔣介石氏と直接協議を遂げる爲めである

內審第二回總會 十七日開く
中央、地方の財政刷新策を 諮問するに決定

【東京四日發】內閣審議會第二回總會は來る十七日午前十時より首相官邸に開く事に四日の閣議に於て決定した、又この總會に附議すべき諮問案第一號の文案は「中央地方を通じて財政刷新に關する方策」如何と決定した

首相參內

【東京四日發】岡田首相は四日午後二時半宮中に參內、陛下に拜謁仰付られ天機奉伺の上一般政務に就き委曲奏上退下した

閣議決定人事

【東京四日發】四日の定例閣議にて左の事項を決定した

一、人事

專賣局理事 山下 博敎

議院書記官 永田 民也

任政務官一等(各通)

大藏省書記官兼專賣局理事 上山 英三

命專賣局書記官事務官兼大藏書記官財局

大藏省書記官兼專賣局理事(二等)

日銀總裁更迭 深井氏昇任
副總裁に淸水理事

【東京四日發至急報】土方日銀總裁は四日辭表を提出、其後任は副總裁の深井英五氏と決定した、而して副總裁には理事淸水賢一郎氏が就任する事に決定した(寫眞は深井新總裁)

更迭發令さる
上奏御裁可を得て

【東京四日發】土方日銀總裁は宿痾の胃下垂のため健康を害し屢々辭任することになり、三日高橋藏相に辭意を表明しその承認を得、正式に辭表を提出した、依つて藏相より岡田首相に辭表を進達したるをもつて四日閣議に上程、右辭職を承認、後任として深井副總裁を昇格せしむることに決定し、岡田首相は參內して天皇陛下に拜謁御裁可を仰ぎ、午後四時左の如く發表した

日本銀行總裁 土方 久徵

依願日本銀行總裁被免

正九位勳二等 土方 久徵

日本銀行副總裁 深井 英五

日本銀行總裁被仰付

日本銀行理事 淸水賢一郎

日本銀行副總裁被仰付

土方日銀前總裁は參與に任命されん

【東京四日發】日本銀行總裁を辭任した土方久徵氏は日本銀行參與に任命されるものと觀られる

日ソ漁業條約修正の對案

【東京四日發】我が日ソ漁業條約修正の希望通達に對しソ聯側は既報の如く二十九日在モスクワ太田大使に回答を寄せ來つたので廣田外相は來る七日の閣議で外務、農林兩省打合せの結果得たる我が對案骨子

一、北洋漁業經營の合理化漁區の安定

一、借區料の引下げ及び支拂方法及び制度の改正

一、漁民の保護

一、紛爭防止のための諸規定

を主眼とする根本方針を說明し閣議の承認を求め太田大使に訓電する筈

外地米生產費調查會小委員會

【東京四日發】外地米生產費調査會小委員會は前回に引續き四日午前十時より首相官邸に開會、朝鮮代表その他の諸事項に就き意見開陳を交換午十二時散會

臺北ロータリー例午餐會

臺北ロータリー俱樂部は[illegible]

地方課長を招待

平塚長官は四日午後六時半より地方部長官舍に招き……地方課長會議の出席者を招き……

督府辭令

臺北州知事 野口 敏治

[illegible]

人事

▲佐竹澎湖島要塞司令官 ……

▲野村營林所長 五日來北(日の丸館)

▲常見秀夫氏 出北中の所四日

▲大橋與四郎氏 四日來北

◇シナチク◇

陸軍省の十二年出仕で軍隊の仕事をしてゐた落合泰藏といふ人が明治七年西鄉都督の牡丹社討伐に從軍し、討伐の終るまで每日丹念に日記を付けてゐた。たのを大正八年「明治七年生蕃討伐回顧錄」と題し出版し知友に配つた、固より非賣品であるが、之を三善俊夫君が先頃內地へ行つた折に探り出して持て歸つた▲之によると牡丹社討伐の狀況が實にこく寫し出されてゐて好箇の史料となるので同君は若し總督府圖書館に無ければ寄附したいと言つてゐる、尙この牡丹社の生蕃討伐に就いて實に不思議なのは七年の討伐に初代臺灣總督樺山資紀伯が深い關係を持つてゐた事だ▲明治四年十一月に琉球島民の遭難がありそれが爲め明治七年[illegible]

◉大阪商船出帆
◉基隆出帆

◉高雄出帆

近海郵船 基隆出帆

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆

行旅死亡人公告 臺北市役所

法人登記公告 臺北地方法院

商業登記公告 臺北地方法院

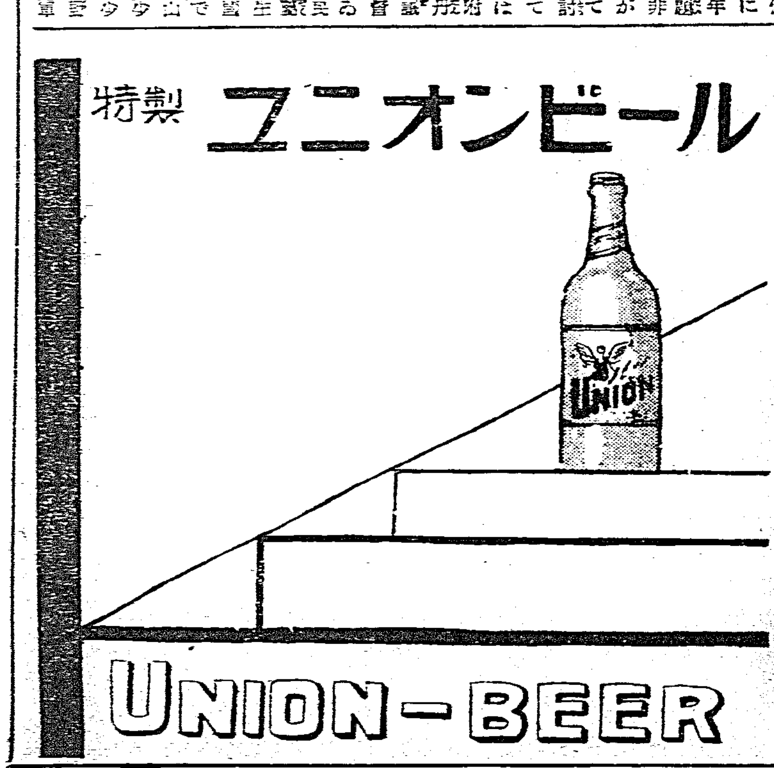
產業組合登記公告 臺北地方法院

臺灣銀行發行銀行券平均高 臺灣銀行

小兒科 內科 大磯醫院 醫學博士 大磯友明 台北市京町二丁目中通り(電話四六四〇番)

敬具 譲渡人 岸本久人商店 譲受人 川合權商店

キッコーマン醬油 新景品附大賣出し 第一 香味 近藤商會



飛行隊誘致問題で臺中の輿論沸騰
五日午後七時から公會堂に市民大會を開くに決す

【臺中電話】飛行隊誘致運動の爲め擧臺の勇を揮ふべく坂本、松岡、二瓶、黄兒、陳、黄の諸氏は去る日晦日出北軍部當局及び總督府方面を訪問陳情する所あつたがその結果は今に至るも何等市民に報告されず六萬市民は輿論に迷つてゐるが市内には誰言ふとなく飛行隊誘致に關する限り臺中は絶望であると傳へられるに至り從來實行委員の誌意に依賴して靜觀自重して來た強硬派の人々が納まらず終にその憤慨を爆發させるに至つた即ち山下、田中、渡部、岡部等各弁護士は過日弁護士會館に於ても實行委員の一員たる各見弁護士と同問題で激論を戰はしたこともあり民間強硬派と目されてゐるが遂に此處に至つたのは實行委員諸氏にも一半の責任ありとなし同氏等首唱の下に宮坂、榊原、呂林氏等も參加し五日午後七時より臺中市公會堂に於て同問題の市民大會を開催することとなつた、一發起人は談ふことは臺中に飛行隊を設置するといふことは軍部が臺中より地價が安いといふ唯それだけの理由によつて決定せらるべきではない、軍事的に意義と臺中が同じ價値を有するならば總督府が如何なる犧牲を拂つても當然臺中に設置するやう軍部に斡旋するのが至當であるその理由は臺中は臺灣の心臟部で政治、社會其他凡ゆる思想の搖籃地であるからだ、即ち臺中を治めると同意義とは臺灣を治めると同意義である軍部及び總督府が此點を充分考慮せるや否や疑問の存する所で未だ臺中が絶對に望みなしとは誰も斷言は出來まい

努めよ復興　忘るな感謝
臺中州で募集の震災更生の標語

【臺中電話】臺中州當局が震災地自力更生標語及びポスターを募集した所標語の應募者四百二十二名五百八十二點に對し嚴選の結果入選者二名、選外佳作六名を四日發表した、尚ポスター應募點數十八點（十八名）の中二名の入選者があつた

標語
一等　努めよ復興、忘るな感謝　臺中市村上町三ノ二　永井方　丸尾　繁
二等　意氣だ力だ復興だ　基隆郡瑞芳庄役場　更家　翁吉
ポスター
一等　急げ復興我等の腕で　臺北市泉町二ノ一　橋　政明
二等　竹山郡鹿谷庄頂番子三五　黄　確　源
二等　無　名　者

花蓮港街助役　西村氏留置さる
贌耕料不正問題か

【花蓮港電話】花蓮港街助役西村繁三氏は二日突如臨林支廳の田村部長係で任意出頭の形式を以つて支廳に出頭、取調べを受けたが支廳では更に同氏を強制執行處分に附し、身柄を支廳に留置して留引き取調べを行つてゐる、聞く所によれば事件の内容は西村氏が昭和二三年頃花蓮港街役場にて[illegible]として布織中タアンに於ける[illegible]所屬の土地贌耕料に關する不正の疑惑による[illegible]

青田擔保の貸出し

【羅東電話】羅東信用組合は[illegible]

楓港、呂家間バス道路開鑿

【屏東電話】高雄州潮州郡楓港から臺東廳大武へ經て呂家に至る局營バス專用道路は經費三百萬圓を以て開鑿すべく先般來路線實測の地測量を實施中であつたがこの程終了したので愈々來る七月から[illegible]工事に着手する事になつた

珊瑚船の取調べ終了

【馬公四日發】基隆珊瑚船大西丸外十五隻は馬公支廳の取調べを終へ事件は臺北州に移管する事となり五日基隆に向け出發の豫

甘蔗品評會の褒賞授與式

【嘉義電話】嘉義郡蔗作改良品評會[illegible]褒賞授與式は八日午前十時より嘉義公會堂にて開かれる事となつた

氷販賣業者の不平近く勃發か

【宜蘭電話】臺北州下に於ける今夏の氷價は一日より以て認可され五日から實施する事になり、而し[illegible]

司法警察官會議
臺南州第一回の試み

【臺南電話】[illegible]

眞珠の大量密輸入
果して事實か

【臺南電話】[illegible]

淡水青年團國講開所式

【臺北州淡水青年團では[illegible]

耕士と奮闘する移民村の戰士ら
七月に入り、手配が整へば盛大に入村式を行ふ

【臺南電話】臺南州斗六郡下の移民村の建設は豫定の通り着々工事進捗し六月末までに完成するので州當局では嘉南農業學生八名を來る二十一日迄に斗六郡に集合せしめ農具、肥料、牛その他の一切準備をととのへたものを夫々配給し食料を準備せしめ一方耕作地の整地作業に着手し水田と畑を開墾し水田は來る二期作に、畑は蔬菜を始め其の他作物を行ふ豫定で七月匆々移民村落成をまつて入村する豫定で村名は既に決定してゐるから近く發表されるが又盛大な入村式をも行ふ豫定で夫々準備中である

大磐廳長から注意

【馬公四日發】澎湖信用組合では三浦廳長、井手會長、上垣、原、大久保等の各役員等四日午前十時澎湖廳に大磐廳長を訪ひ出府中澎湖問題に關する經過を聽取し同廳長は今後に對する懇々なる注意を與へる所があつた

床屋さんが國語を習ふ
外に公民教育も教く

【嘉義電話】嘉義市[illegible]

延人員十五萬人の力で成た產業道
碧巖寺の信徒らも大に協力

臺南州新營郡白河庄仙草埔から枕頭山麓を經つて關子嶺溫泉に達する關子嶺產業道路は去る四月上旬地元白河庄と、この道路の開通によつて世に出る大仙岩碧雲寺等の信徒の協力で計畫、工費六萬餘圓、出役十五萬人の奮鬪と努力とに依つて幅員四間、延長六粁二百支線十五丁を五月末に竣功して去る一日開通式をあげた、この地方には[illegible]

觀賞木や花樹を壽山に植栽培養
數年後には四季とりどりの百花の山と化す計畫

【高雄電話】[illegible]

八、九、十の三日間探照燈を照射
水雷戰隊龍田が高雄に入港　みなと祭に興を添ふ

【高雄電話】[illegible]

ジュノウ號船長臺北に向ふ

【臺南電話】[illegible]

社會事業の事務打合會

【臺南電話】[illegible]

十五匹の子を生んだ軍用犬テリー號（臺南聯隊）

各河川が氾濫
交通杜絶す

【臺中電話】臺中地方は二十三日來の豪雨で州下の各河川は氾濫しこれが爲め橋梁の流失せるもの相當ある模樣にて四日判明した被害は左の如し
一、大甲溪増水三尺[illegible]
二、大安溪増水[illegible]
三、大甲溪[illegible]
四、大屯郡山間地方の[illegible]
五、大里溪増水の爲め[illegible]

農產物に被害はない

【臺中電話】中部地方に於る豪雨の爲め農產物には被害はない[illegible]

高雄州下豪雨で出水
各地交通杜絶

【高雄電話】高雄地方は數日來の豪雨で[illegible]

南蕃騷擾の殉難警察官碑
建立に蕃人ら奉仕

【高雄電話】[illegible]

平林圳にあく迄反對
豐田村民代表

【花蓮港電話】[illegible]

和美信組の發起人會

【臺中電話】彰化郡和美信用組合發起人會[illegible]

自動車の前方を横切り蕃童轢き殺さる
兄を眞似た弟の奇禍

【花蓮港電話】[illegible]

總督府會の役員當選

【嘉義電話】[illegible]

臺中市内をコソ泥横行

【臺中電話】[illegible]

昇東の時の記念日

【屏東電話】[illegible]

小賣人總會

【嘉義電話】[illegible]

定期總會

【臺中電話】[illegible]

バス、溝に顚落　乘客重輕傷を負ふ

【臺中電話】[illegible]

山本署長の長男四日長逝

【臺中電話】[illegible]

全島荒しの賊と判明

【臺南電話】[illegible]

不良肉豚買の商人

【嘉義電話】[illegible]

人事

[illegible]

弱い子供を丈夫にするハリバ

昔は……
肝油が服みにくく兒童が家庭で服用を嫌ふため、先生の力を借りてまで無理やり服ませたものですが

今は……
甘い小粒の服みよいハリバが出來て兒童の力から進んで欲しがるやうになり、家庭で樂々と服まされ得る時代が來ました。

兒童の健康に……
何よりも必要なものは、新鮮な空氣と日光とです。この二つとも都市兒童の生活には缺けてゐます。

兒童が一日の大半を過ごす校舍は鐵筋コンクリートの窓の中、一歩外へ出れば煤煙と塵埃の巷です。

かくて兒童の健康は蝕まれ、腺病質又は右熱兒童は殖えつつあります。太陽と清い空氣に代つて力強く護るもの——それは「太陽光線の結晶」と謂はれるハリバです。

ハリバは兒童の發育を促進し、呼吸器を強め、結核菌に對する抵抗力を高めるヴィタミンAと歯牙と骨格を丈夫にするヴィタミンDとの小さなかたまりです。しかも在來の肝油と違ひ、甘い小粒の糖衣粒ですから、なま臭くなくどんな肝油嫌ひな兒童でも喜んで服用します。發育で虚弱なため、用量は一日幼兒一粒、學童でも二粒で足ります。

東京・大阪　田邊商店

天使 (96)

（家上映画）

横光利一

宮田重雄畫

八の一〇

京都では、幹雄たちは京都ホテルを宿にした。

ホテルでは、部屋を別々にしたので、幹雄は貞子に氣兼ねを少しも感じなかつた。翌日、二人は嵐山、金閣寺、淸水、圓山と、一日外に出て、有名な名所を見て來た。そのためか、夜になると、もう二人は疲勞で早くからそれ〴〵の部屋に別れた。

その翌日は、神戸であつた。ここでは、宿を西村旅館にした。この旅館は、主として外國へ行くものや、外國から歸つて來たものが泊る宿であつたので、どことなくのんびりとしてゐて、風變りなところがあつた。

貞子も神戸まで來ると、旅に馴れて來たと見えて、いろ〳〵宿の比較をしたり、幹雄に向つて批評をしたり、するやうにまでなつて來た。

「あたしは、女中さんがいつも傍に、うろ〳〵してゐなくて、呼べばすぐ來るやうなところが、いいと思ひますわ。これで女中さんの選び方が何よりもむづかしいんぢやないかしら。にこ〳〵してゐてくれないと困るし、さうかといつてくつ〳〵笑はれちや、もういやだし、お隣のお客さんと、こちらの態度を變へられたりしては、もう二度と泊る氣持ちにもならないし、[illegible]、きちんとしたものを著てなくちや困るし、そんな女中さんなんて、あまりゐませんからね。」

「さうですよ。宿屋といふものは一種の觀劇品みたいなものなんですよ。部屋から女中から、器物から、何から何まで統一をつけて、客の感覺を滿足させねばならないんだから、これはなかなか難しいんですよ。」

もし貞子に宿屋を任せば、どんなことをするだらうと幹雄は空想しながら、明日から行く京城のことを考へた。二人は夕食をとると元町へ行つた。それから山の手の方へ出て、宿屋へ歸つて來たのは十時すぎてゐた。

二人はその夜は部屋が空いてゐなくて、一つの部屋に眠ることになつたが、この夜は幹雄も、旅の淋しさと人懐かしさとのために、傍の貞子との心のへだたりが、なくなつてしまつた。

しかし、それでも、まだ幹雄は貞子と結婚することは出來なかつた。

「ここの宿屋は、女中の緻密がとれてゐないやうな氣がするんですけれど、これは土地柄のせいなんでせうかしら。」

と貞子は云つた。

「それは宿屋の大きな割に、女中の數が足りないからと、主人が物持ちで、趣味人だから、宿屋なんか、はやつてもはやらなくとも、どうだつてよいのですよ。つまりそこが一つは、こせ〳〵しなくて泊るものの氣が樂なところなんだな。」

海の方へ、だん〳〵坂になつてゐる頂上の好位置なので、二人のゐる室からは、明るく晴れた海が見えた。

「だけど、宿屋の位置がいいから默つてゐても、一度泊つた人は、自然また泊るやうになるんかもしれませんわね。ほんとにここは、いい所だと思ひますわ。」

貞子はなか〳〵經驗のある意見をした。このやうな意見は貞子には出來ないであらうと、幹雄は思ふと、最初自分が見込んだやうに、自分の家業を任せるには貞子は誰より適任者だと思ふのであつた。

「あなたは、宿屋で一番居りいいのはどんな宿屋だと思ひます?」

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【八・〇〇】家庭メモ(東京)

【九・三〇】家庭百科講座 [illegible]

【一〇・一〇】[illegible]

午後の部

研修女學校教諭服部秀子案）△鮎のおろし和へ△[illegible]

【一二・〇〇】日用品小賣値段(各局) 職業紹介事項(各局) 午後の放送番組の紹介(各局)

【一二・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】[illegible]時間(レコード演奏) 歌謡曲 一、氣まぐれ[illegible]者 佐藤惣之助作詞 近藤政二作曲 二、山賊の合唱(伊丹秀作作詞 大村能章作曲) 東海林太郎、ポリドール・リズム・ボーイズ 三、惜しむ青春(サトー・ハチロー作詞 阿部武雄作曲 永田絃二郎) 四、風の夜明 松坂直美作詞 山田榮一作曲 小澤秀夫 五、西郷節 西山宗久雄作詞 大村能章作曲 音代三六 六、仇すがた(今井勇作詞 近藤政二郎作曲)きみ榮 七、海のみなし兒 横溝千秋作詞 細川潤一作曲 東海林太郎

【一・四〇】全國氣象通報(東京)

【五・〇〇】子供の時間(東京) 童話 兒の祈り…三ノ輪[illegible]

【五・二〇】コドモの新聞(東京)

附屬五十二

【五・三五】英語講座(臺北) 初等科第二十五講…上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺南) 齊唱その他…臺南市花園小學校兒童、臺南市南門小學校兒童、臺南末廣公學校兒童 一 唱歌「お玉じやくし」「うさぎうさ」南門二年島田和子外七名 二 唱歌「汽車」「青葉」南門三年石川俱子外十二名 三 國語「こげたらく」花園三年今川洋子 四 童話「狼とお爺さん」末廣公三年齊東隆 五 劇「櫻井の驛の別れ」花園四年原田眞市 六 唱歌「夜がしら」花園六年緒方報外五名 七 謠話「うれしく思つたこと」南門五年田里秀夫 八 唱歌「オムスビコロリン」末廣公五年楊氏琅妥外六名

【六・三〇】講演(東京) 露滿國境を行く…陸軍少將櫻井忠溫

【七・〇〇】謠曲(東京) 鞍馬天狗 ワキ…シテ寶生新、ワキ松本謙三、ワキツレ光本榮一、地謡生新、同松本謙三、同光本榮一

【七・三〇】新內(東京) 櫛娘暮八丈城木屋の段 富士松佐賀尾

【七・五〇】連續ラヂオ・ドラマ (大阪) 富士に立つ影 白井喬二作(二) 前編…配役…[illegible]湯屋の若者―山崎錦次郎、敗北者侯兵子―市川榮三郎、梅の家の女將―中村君太郎、藝者小里―瀬川彩之丞、お菜―山岸しづ江、熊木伯典―河原崎長十郎、呼殺―風方三郎、濱川永田衛吉

【八・三〇】ハーモニカ獨奏(臺北) 佐藤時太郎 一、朔北の雪 佐藤時太郎作曲 二、夢の踊り(佐藤時太郎作曲) 三、麗春の音(佐藤時太郎作曲) 四、小曲集(佐藤時太郎編曲)

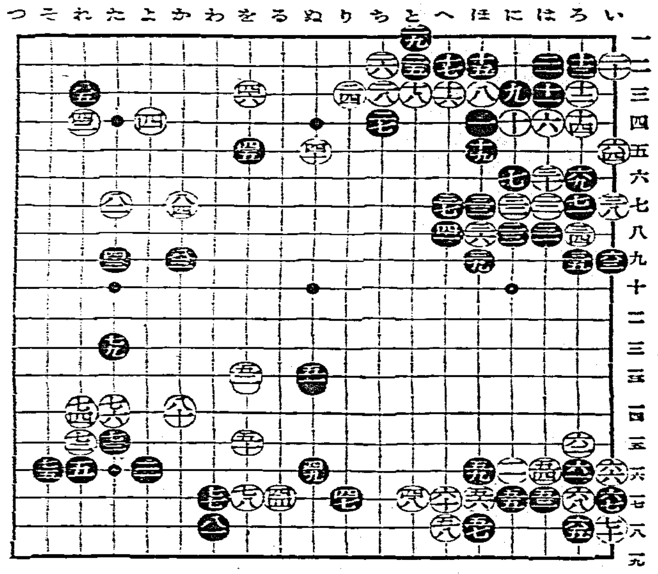
【八・五五】要務音樂(臺北) 一、棠球奏―陳榮イ 芙蓉出水(七) 實人鏡影 二、北京曲…打花捐 幼良、成金、伴奏臺北同志音樂會員

【九・二〇】氣象通報、臺北觀測所發表 △放送局編輯ニュース(各局) △公示事項(各局) △明日のプログラム發表(各局)

日本棋院 春季大手合戰譜

（第一局の二）先相先　四段　宮下秀洋

先番　三段　田中不二男



●五一ぬの十三　○五二をの十三　●五三はの十七　○五四はの十六　●五五にの十七　○五六はの十七　●五七ほの十八　○五八への十八　●五九ほの十六　○六十への十七　●六一ろの十六　○六二ろの十五　●六三いの九　○六四いの五　●六五ろの十八　○六六いの十六　●六七いの十七　○六八ろの十七　●六九ろの六　○七十いの十八　●七一ろの七　○七二れの十五　●七三たの十五　○七四れの十四　●七五その十六　○七六たの十四　●七七わの十七　○七八をの十七　●七九たの十二

(黑三百〇〇分) (白二百〇八分)

評 黑五十一でぬの十四とドンとヒで[illegible]

[illegible]される[illegible]の一四二とには、四九と五十一との間に[illegible]があるが、四七、四九を殺く[illegible]る方[illegible]ある事も出來るので、その[illegible]の[illegible]

がむづかしい所だ、黑五三と入つたのは、六七までの劫爭の段行で、この劫の結末次第で四七以下三子の動向を決定しようの肚らしいが、かの一三に左辺を大きく開ひながら四四以下の白の攻めを余ねる方が合理的であらう、黑七一までの大振替り、右上隅の白の死も小さくないが、右下隅り取り切りも白に問題を一時に加へた[illegible]がある、五分々々の分れとすると、黑が打易いだけ有利であらう、白七二以下七六までは、必然の[illegible]であるが、黑七七で七九を利かせ、白八十に次いで八二にトンでゐたい所だ、この黑七七はゐるの一六二の出切りを失ふ關係上黑とし一寸打ちたくない意味がある、然し打たぬと、白たの一六二の一七のノゾキを利かせられ、黑一たの一七のノゾキで七七白七六の交換は面白くないかも知れない、この黑七七でもかの一八と走られて、[illegible]八一に至つては[illegible]八二にトンで居るべきだつた、次いで白八一黑とその一八、とたる位の所だから、位は辛抱せねばならない、この白八一のハネで一たの一七にノゾくのは、[illegible]黑一たの一六二白かの一八二黑八一白かの一七二黑かの一六白を[illegible]わの一六二黑わの一五 白その一六二黑[illegible]の一六[illegible]の一八[illegible]の一四[illegible]と出る[illegible]なつた上に、黑の六[illegible]の一五[illegible]にケイマされて[illegible]の一子を[illegible]にする[illegible]ない、[illegible]

漫畫的に見た名士の横顔（上）

豐島舜吉

私がかつて何年かの間に、いろんな關係から、いろんな名士に―文士、學者…E・T・C…に會つたその人々の二、三の印象と漫談の一くさりをかきつづる。圖はその人々の顏のスケツチである。

岩本英夫氏

フイリツピン大學名譽教授で林本商公司監査役であるなかなか以て大きなことを吹くデス。

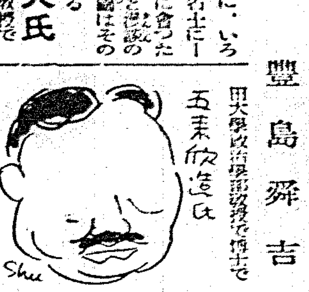
フイリツピンには日本人が二千万もゐるが失業者はをらぬ。フイリツピンの女は日本人に冷淡だ。ツレはカトリツク教の反映だ。

フイリツピンの土人娘は十五歲でお嫁に行く。性に目ざめるのが早いよ。

スポーツかね、フイリツピン人は短距離なら勝つが、長距離では最後にいつも負ける。

支那の陸軍競馬は大きいもんだ一寸した旗揚りでも三百圓位はもらつてゐる。

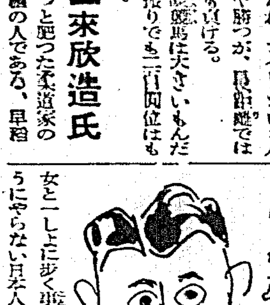
五來欣造氏



早稻田大學政治學部教授で博士である。

コーロツパの政治もわが國の政治的關係と同じである。尾崎さん位立派なキヤラクターの政治家は全く少い。彼等[illegible]は[illegible]武士そのものだ。かつて[illegible]に行つたとき[illegible]ルホテル近くの一流カフエーを二三軒のみまくつたよ。

室伏高信氏

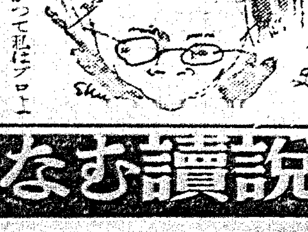


日本がどんぐりでクリ〳〵してゐる。その[illegible]に同氏の思想の尖つたものがある。大學無用論か[illegible]論はかいても、カフエーの女の無用論は吐かなかつた。

カフエーはまだ〳〵發達するよ。女と一しよに歩く事が外國人のやうにやらない日本人にとつて、女[illegible]が解放されるまでのものとして、カフエー、バーの女給の存在は必要である。

上海、北平あたりに日本のやうな女給のゐるカフエーが多い。そのカフエーの廣告に「女招待」とかいた廣告があつた。女給募集と云ふことだ。支那の料理屋をのぞいてみても、路傍を歩いても、自動車の客をみても女が多い。支那の昨今の女は解放されて來た。支那の此ごろの女、ダンサーでなくてもさかんに支那娘にダンスホールでをどつてゐる。支那は決して生まうとは考へてゐない。世界の文明を吸はうとはしてゐない。世界の頭腦を混亂させてゐる。

林芙美子女史



彼女が一躍名客となつて、かつて支那旅行に出かけるとき甲子園ホテルで會つた。この四月春季特別號週刊朝日にモデル・コントをかいてゐたが彼女自身のことをかいてゐた彼女の夫はエカキである。彼女がエノグ代、そらタバコ代とやつてゐるしまつである。かつて故北村兼子女史と二人で蒙疆の文化講演會に出かけたことがあつた。彼女は今年三十二歲である。

北村さんとちがつて私はプロよ。牛屋の仲居までして來たのよ。

男はもつましきもの、男には貢ぎをつくすべきもの、こんな切ない思ひを何回もつづけてきた。私の心臟にはもう鉛矢のキズだけだ。私は飲みたいときにのむ。食べたいときにたべる。[illegible]戀愛を疑したときに[illegible]するバカらしさを知つてゐる。

兩州强震罹災者救援義金領收報告

（第四十一回）

[illegible]

小計　六拾九圓九拾七錢也

累計　金拾五萬貳千百八拾九圓參拾貳錢也

臺灣日日新報社

（附記）五月二十九日著新金額收報告書中[illegible]

内譯

[illegible]

嘉なかだち

[illegible]

玉突

[illegible]

女中

[illegible]

書

[illegible]

事務員

[illegible]

女事務員

[illegible]

小説讀むなら 講談倶樂部 七月號

名優伊井蓉峰を繞る美妓名妓の恋愛合戰・

愛戀二筋道　長田幹彦

作中の人物は何れも本名を以て登場！

懸賞金 大懸賞

▲名作講談 大文字屋騷動（神田ろ山）

▲諧謔小說 求婚三銃士（佐々木邦）

▲落語 近江八景（金原亭馬生）

遊俠一代 江戸の花和尚（長谷川伸）

女性哀話 地獄の聖歌（加藤武雄）

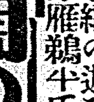
時代小說 新月風流隊（三上於菟吉）

半七捕物 幽靈の觀世物（岡本綺堂）

軍國美談 凱旋の松葉杖（山中峯太郎）

▲人氣花形隱し藝大會

名士名流癖百態



▲女探偵捕物秘帖 闇の魔人（保篠龍緒）

極惡人か冤罪者か？世にも恐るべき探偵實話

殺人牧師（本堂平四郎）

金儲けはどこにあるか？（石山賢吉）

▲結婚騷動 嘘から出た花嫁（サトウハチロー）

大風の歌（佐藤紅綠）

破佛刀（村上浪六）

鞍馬天狗 雪の雲母坂（大佛次郎）

戲曲 御國團十郎（眞山青果）

現代小說 愛慾二代（菊池寬）

新横綱 武藏山出世物語

五十錢

大日本雄辯會講談社

皮膚病藥 一歩進んだ ヒンター

痒い！ 痛い！ 醜い！

不快な皮膚病に今スグ……ヒンターをお試しあれ！

◎ヒンターの特長

ヒンターは從來の[illegible]クリーム狀で[illegible]サラリとして色つかず[illegible]しの[illegible]なく皮下によく吸收されて[illegible]しかも副作用の危險なく安全に痒い痛い不快な、皮膚病の惱みを除きます。[illegible]

主效

たむし、みづむし、いんきん、[illegible]、あせも、とびひ、ただれ、ひぜん、しつ、しらくも、はたけ、ふきでもの、かぶれ、あせなまづ、かみそりかぶれ、[illegible]

▼定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓▲

發賣元 守田寶丹本舗

本店 東京市下谷區池之端仲町　振替東京二九八五番

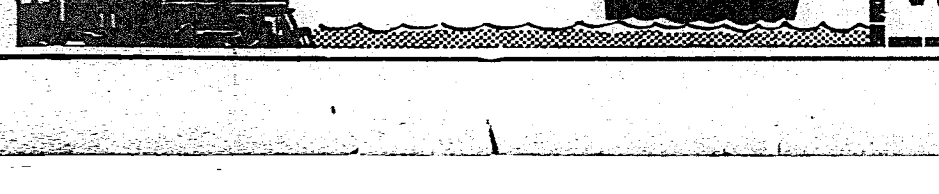
支店 大阪市南區長堀橋筋二丁目　振替大阪五七七三九番

○全國有名藥店にあり

キメハ本位 懐中藥 寶丹

防げ惡疫を 備えよ急病に 旅行に家庭に 寶丹の活用を！

消化・殺菌・救急 三大藥効兼備・萬人必備の護身藥



寶丹の活用は

○旅行旅行に ○飲食過多に ○暑中暑氣に ○消化不良に ○[illegible]に ○[illegible]に ○[illegible]に ○[illegible]に

東京・大阪 守田治兵衛

○全國各藥店にあり

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

時事解説

混亂する銀問題 その動向を見る

一弗八、九錢と云ふべら棒に安い値段で危く貨金融から見金融へと顛落しやうとしてゐた銀が昨今二十五錢、三十錢、三十三錢と鰻登りにのぼつて、一躍金に代つて街の人氣者になつてしまつた

××

銀カップ、銀メダル、銀ギセル等々凡そ銀と名付くものは何でも取り出されて金錢に換へられ、思ひもよらぬ收入で、人々を狂喜させてゐる、所が御隣の支那では之に反して銀錢の爲に銀がどんどん流出して、取付、破産、夜逃、自殺と云ふ悲慘な事件が次から次へと突發して、到る處に悲劇が演ぜられてゐる、何故銀騰貴の爲斯程まで各所に悲劇が起るのであらうか、簡單に云へば、米國政府が銀の買入値段を引き上げたからである、米國政府が銀引き上げを主張する人々の御機嫌を取る爲に採つた政策の結果であつて、その人達の主張する所は「米國は世界の銀の産額の七割を持つてゐる國であるから、銀の値段が上れば米國銀關係者は儲かるばかりでなく米國としても得をする譯であるだから此の際銀買入値段を引上げよ」と云ふので、來年の選擧を狙つて政府當局に猛烈な運動を行つてゐるのだ

××

政府當局としてもルーズベルト大統領がNRA政策で失敗して以來非常に人氣が落ちて、此の儘で行けば來年の大統領選擧にはルーズベルト氏は再選される可能性がない、そこで政府は之等主張者の御機嫌を取るために銀引上策を實施したのが其の眞相である、現在各國共不景氣に見舞はれ、之が對策として通貨價値を引下げて、輸出を盛んにすると同時に輸入を減ぜしめて景氣を回復しやうと努力しつゝあるが、今回米國の銀引上策によつて相當打撃を蒙つてゐる向が多い

××

一番甚だしいのが支那であつて之が爲に通貨價値は引上げられ―例へば今迄支那の一元は日本の一圓と同じ價値をもつてゐたが、今度は一圓四十錢になつた―爲に輸入には有利となつたが輸出が激減したので支那の經濟界は非常に恐慌状態に入らんとして居る、之が對策として支那政府當局は今回事實上銀の輸出禁止を行つてゐるが密輸が盛んに行はれ效果は餘り香しくない、それでは日本にどう影響があるか、支那は既述の通り銀高の爲輸入に有利、輸出に不利となつて貿易の不振を招いてゐるが日本に取つては對支輸出が非常にやりよくなる譯で、現在の所誠に都合がよい、然しそれは一時的現象であつて、之が長い間續いたならば支那經濟界は破綻するであらうからさうなれば日本から物を買込む所ではなく結局日本も損害を蒙ることになるであらう、何れにしても銀問題は今後國際的な波紋を描くことになるであらう。

增額程度が注目さる 來期の蔗作獎勵規程

査定は諸物價との釣合を主眼に

大體今月中に決定の見込

各製糖工場の十一、十二年期の蔗作獎勵規程は本月中旬より下旬にかけて大部分發表せらるゝ筈であるが、米價及諸物價との振合上獎勵金や補助金を

多少增額 しなければならぬ事情があるので中には未だ最高幹部の承認を得てゐないところもある模様で、例年に比し幾らか決定が遅れてゐるやうである、併し乍ら各製糖會社で最も重視し且つ氣遣つてゐた砂糖價が五月以來漸落又漸落し、最近遂に千斤六十圓を割るに至つたので、四月頃最高八十五圓を唱へたのに比べて著しい下落であり、中北部の如き米蔗地方で水田蔗作を必要とする工場にあつては此の糖價の反落で蔗作の獎勵が多少窮屈になつた模様で

獎勵規程 を發表するにも都合よき時期だとみてゐるやうである、何分今期の産糖一千五百七十萬擔に對し來期(十、十一年期)は一千七百萬擔乃至一千七百五十萬擔を豫想されて居り、粗糖出糖の增加に連れ生産費の低下を必要とする際に於て獎勵金を增額することは聊か矛盾してゐるとも云へるし、又前作通りの糖價では蔗作が減るから獎勵金を增額しなければならぬといふこともへんなものであり、要は米價や肥料、勞銀其他

諸物價の 騰貴に順應して蔗作面積を或る程度に維持すると共に海外輸出糖の採算を不利ならしめないやう慎重に獎勵價格を決定すべきであると力說されてゐる

赤糖は島内で 濫費されたか……

今期は大增産であるのに 一向過剩の模様なし

今期の赤糖産額は改良糖廍の分は未だ全部纏らないので確實なる總數を知り得ないが改良糖廍の十六萬六千百二十一擔に對して舊式の分は少くも二十一萬擔を下らぬ見込であるから先づ總産額卅七、八萬擔と見れば大差なかるべく前期の二十一萬擔に比すれば十六、七萬擔の增産となつてゐる、本島に於ける赤糖消費高は二十三、四萬擔に上り年々不足を訴へ内地より人造玉といふ赤糖に類似した糖物加工品を移入補給されてゐたのであるが今期は近年にない大增産で人造玉を移入しなくとも島内消費に對し剩るやうな需給状態にあり一時は之が消化如何を氣遣はれてゐたところ其後の推移を見ると赤糖の消費は頗る活潑で舊式糖廍の製品はその地方で多く消費された模様で一向存て餘してゐるやうな形跡なく改良糖廍の製品も都會と地方に案外よく消化され殊に昭和製糖竹山工場の製品は内地へ三萬擔移出したるに糖物需要地たる東北地方に歡迎され人造玉より一圓九十錢高に賣行きたる由にて同社が猶益向きに手持せるもの約六千俵を内地へ移出することになつたと、赤糖の需要が斯くの如く旺盛なのは一つは分蜜糖に比し値が安いからでもあるが、昨年來農産品の値上りに依り農村の購買力增進し勞働賃銀も仕事が多くなり賃金も上つて來たので家庭の直消用にも菓子原料にも砂糖の消費が增し値安な赤糖は殊に濫費するに至つたもの

養蠶功勞者の宮中御養蠶所拜觀

皇后陛下には蠶絲業奬勵の思召から宮城内紅葉山御養蠶所に御飼育あらせられて居るが五月二十九日全國の養蠶功勞者六十餘名に拜觀差許された

黑字軌道に乘入れた 局鐵貨物輸送

新年度入り一ケ月で早くも 五十三萬圓を增收す

鐵道部運輸課調貨物輸送の調査によると五月中の貨物輸送状況は次の如くである、五月に於ける局線貨物輸送成績は貨車收入一、〇八一、八一三圓、輸送數量四六六、三六八噸にして前年同期に比し收入に於て二三七、一八〇圓、數量に於て一二一、六七一噸を增加し、之を新年度累計に比すると五三三、〇三五圓の增收となつた、之れを貨物別に見ると次の如く各貨物共著しき增加の傾向にして本島各業の發達を語る

砂糖 は前年同期に比し五十八萬[illegible]噸の增加であるが、之れは[illegible]依り製糖期間の延長せられた爲であるが日[illegible]二十二日、[illegible]二十五日作業終了を見越とした本期製糖の[illegible]の如くであつたのに依る

建築 材料の[illegible]セメント、[illegible]

米の [illegible]

[illegible]一ターをなすものである、目下の輸送狀勢としては[illegible]正に舊蔗の[illegible]期に入り、地方一期米も日を逐うて出貨量を增加しつつあり當部貨物列車の增發等繁忙を極めて居るが、本月十日頃が[illegible]的ではあるが此の數字の輸送の白熱時であらうと豫想せられ、その他の方面に一期米の出回に伴うて漸次增加を呈するものと豫想されてゐる

五月分輸送噸數

品名	本年度	前年比較
米	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]
レンガ	[illegible]	[illegible]
青果物	[illegible]	[illegible]
雜貨	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

臺米現在高 六十八萬七千石

前年同日に比して 十五萬四千石の減

五月一日現在

殖産局米穀統制係では本年五月一日に於ける米穀現在高を左の如く發表した

米種	本年	前年
蓬萊	[illegible]	[illegible]
在來種	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]
内地	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
外國	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

右によれば本年五月一日現在の在米高は總計六十八萬七千石餘で、前年同期の八十四萬一千石に比較すれば十六萬石近くの減少である之は在來米の生産減と丸糯の需賞による内地移出とに原因するものである

吉良技師 南支へ

糖業視察に

總督府特産課の吉良技師は五日基隆出帆の便船で南支の糖業事情視察に出張することとなつた、右は支那の糖業政策公に取立の問題ある折柄對岸糖業に於ても實地について彼地の實情を調査する必要あり勞々支那自體の砂糖生産狀態をも研究し置く要ありといふので、吉良技師をして揚子江以南の南支各地に亘り支那糖業の現況を調査せしむるものである

ではないかと云はれてゐる

一期丸糯米上場

(六日より)七月廿日限を 四等代用は無制限 證據金は引上

臺北米市場では四日午後三時臨時議員會を開催、新規目論の名義書換を承認した外、新一期丸糯米上場の件を附議し本月六日より同七月二十日限を上場することに決定し格付は一期丸糯通り蓬萊四等米の受渡代用を從來の五萬俵以内といふのを撤廢し無制限とすること 證據金は丸糯一俵一圓であつたのを二圓に引上げ實施することに決定し四時十分散會した

先幸上乘の 煙草賣上げ

年度初二ケ月間で既に 豫算より廿五萬圓增收

專賣局煙草課調査によれば本年度四、五兩月の煙草賣捌實績は左の如くである

實績	二、九六三、四八八圓
豫定	二、七一二、八〇一
前年	二、六四二、九四二

即ち本年度の實績は二百九十六萬三千圓餘にして之を豫定に比較すれば二十五萬圓(九分二厘)前年同期に比すれば三十二萬圓(一割二分一厘)の增收である、對前年の增加率を官例別に見るときは[illegible]し何れも一割以上の增加である

倫敦爲替市況

【ロンドン三日發本社特電】三日のロンドン爲替市場にたてフラン貨は引續き強調を呈し英佛爲替は三十二ポイント安の七十四フラン三十三となつた、強調の原因は英國の爲替平衡資金が買埋めに對しフラン貨の供給を拒絶した爲め、商業銀行のフラン貨供給が圓滑を缺いたに因るものでこれが爲め午前中軟派はフランの買戾しが出來ず非常な苦境に立つたが、その後平衡資金は銀行に對しフラン貨を充分に賣つたので此の情勢が緩和された

株安乍ら 期米底堅

蓬萊米は東京筋買氣

三日より四日前場にかけ株式の暴落殆んど底拔け状態を示し新東百三十二圓臺、日産七十四圓臺といふ新安値を續出したので[illegible]期米も一寸弱勢を示したが[illegible]期以下賣餘地なしとする採算筋の買進みに前止二十九圓二十四錢と跳ね後場十五錢と押したが期近の氣次に押目買氣強く二十九圓二十一錢と底堅く大引した蓬萊米は三日七月五月限九圓〇七錢迄あつたがアト期米挫折に九圓を割り四日朝大阪同模様に八圓九十五錢とダレ込み買人も見送つてゐたが、アト期米引締りに小口賣方の利喰續出し九圓臺に採げ〇四錢を付けたが當他は買物出易く八圓九十九錢と下逆び後場九十七錢と押したが引際買氣となり六月二十日限九圓三十五錢、七月五日限九圓〇一錢と引締つた、東京市場は期米との値開擴大から漸く蓬萊に買氣擡頭し銘柄七月限は九圓六十一錢と前寄より十丁高を製じ七月は北部筋の大圓九十五錢まで買進んで來た、西路は株安を齎し今一つ買氣はないが期米が崩落せぬ限り蓬萊に深押しは望まれぬやうに見られてゐる、産地も頑値を待つて賣らうとする態度で大下商の先物には依然賣惜みの態度を改めない

フランス政府の 市場改組案

【パリ三日發本社特電】カイヨー藏相はパリ市場を改組し一證券統制所に共同取引方法を攻究する市場改組後の今後に政府は[illegible]を有してゐる、又一方フランス司法省ではフランを危殆ならしめる投機者に對する司法措置につき目下研究中である

日本輕銀會社の 創立總會日取

廿一日開催決定

【東京三日發支局特電】日本アルミニューム會社の創立總會は來る二十一日工業倶樂部で開催のことに決定したが重役の顔觸は未だ決定に至らざるも取締役社長としては[illegible]氏、專務取締役として[illegible]氏の入社は確かな所と見られる

特製ユニオン ビール

大日本麥酒株式會社では日本麥酒鑛泉合併後その製品たるユニオンビール、三矢サイダー、三ツ矢レモン等を稍々引續きこれらの販路擴張に努力し今迄これらの持つ特色を失はない程度に於て出來るだけ品質風味の向上を圖ることになり今度ユニオンビールの特製品が始めて本島へ移入され[illegible]を經て[illegible]方面へ分配したが[illegible]ユニオンと同樣[illegible]ル黨の好評を博してゐると

アイスクリームの改良

臺灣森永 矢野支配人談

臺北森永の森永製菓株式會社では新たに純牛乳スクリーム(乳臭)に森永商標を付したるアイスクリームを製造發賣してゐるが、右に就き同社の矢野支配人は左の如く語つた 從來の臺灣地方のアイスクリームは[illegible]多く[illegible]に供して

價格の廉 なる[illegible]

クリーム 製造の[illegible]

純牛乳に てつくられたるものは唯だ一時の清涼味に止まらず滋養價値に富んでゐるから國人用に適してゐる需要を各方面の需要を喚起するものと信ずる

最近漸く好轉した傾向に向ひ北海道酪農組合の如き大阪に十數萬圓を投じて

大設備を なし京阪神各地[illegible]

三井の新製茶工場 今月中に竣功豫定

大島卓爾氏談

三井合名の臺北市外[illegible]なる製茶工場は去る三月十三日火災の爲め燒失したので、其の直後に本格的に新工場を建設することとして急速に工事に取掛り今日では其の一階は大部分出來上り既に製茶春茶の精製に從事して居るが、新工場は三階建鐵筋コンクリート造りで特に耐火及び耐震の設備に考慮を拂ひ、費用三十萬圓を以て六月一杯には竣功豫定である、之に就て本社の大島卓爾氏は左の如く語つた

私が工場火災の報を受取つたのはパレスタインのゼルサレムに居た時でした、[illegible]工場の再建を進め此の理想を實現することが出來ました、元來前工場は約四十年を經て[illegible]、最初の目的は山で出來た原茶を仕上げ加工して海外に輸出するまでの倉庫に利用するに止まつたのですが其の後紅茶製造事業も擴張し、支那內地への販路も段々擴張されて來たので、仕上加工及び倉庫のみでは間に合はなくなり遂々リプトン・ティーを製造するに至つたのです、私共のはブルックボンドでも山から原茶を買入れるだけでそれをブレンドして小賣茶にするのは皆ロンドンで造つて居るのです、アッサム茶ジャヴァ茶セーロン茶ダージリン茶などを適當にそれぞれブレンドして小賣品に仕上げるのですが、私の工場ではブレンドの仕事までを致るのです、それで工場は三階建てとし、前の工場の總坪二百坪を今度は千八百坪に增加し、原茶は先づ三階に運び、それを第二階一階と下るに從ひスッカリ仕上げを完了することになります、資材用には火災前の器械で修繕して使用し得るものが大部分でありますので約二十萬圓の費用で足りるのです、此の外に危險を分散させる意味から事務所の隣接地に百坪の倉庫を建てる筈です、火災では市民の方々を御騒がせして誠に恐縮でした、從來動力には電力と少しの瓦斯を使ひ、乾燥には絶對に火は用ゐて居ませんでしたが、今度も其の通りにする外、市街地に於ける工場ですから特に耐火と耐震に特別の留意を拂ひ、全部鐵筋コンクリート造りとし、屋根はスレートを張り又た市の美觀を殺がぬやうにする爲めに表通りはタイル張りとし且つ食料品であるから衛生的設備にも十分にやる豫定です、今は春茶の仕上げを一階でやつて居ますが、六月中旬には夏茶が出廻つて來ますので、滿洲方面への先約もの三十萬ポンドを引受けて居ますので六月下旬には全部竣功させねばなりませんので其豫定の下に工事を急がせて居ます

上海金融市況

財政部の彌縫策は 却つて心理的不安を呼ぶ

【上海三日發本社特電】財政部の[illegible]銀行[illegible]に成功したものと考へず、從つて[illegible]には[illegible]不安を[illegible]

南洋の我が[illegible]

商況(四日)

臺中米價(四日)

蓬萊米九四七錢 在來米[illegible] 米五〇四袋(臺中市場)

島内米肥

臺米現物相場

基隆在庫米 (四日朝現在)

高雄在庫米 (四日朝現在)

正米市況後場

島内肥料相場

[illegible]

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限兩建 控除主なる手振

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況前場

【大阪四日發】株安に買人氣弱く先限は朝鮮筋、海坦地場買に對し神戸筋の乘替賣や北坦利喰賣に二十九圓〇三錢と八丁安に寄りアト株高に買氣擡頭し九圓丁度を安値に〇三錢より十二錢と戾し前々上向き二十四錢と引締めその儘引けた

堂島米況後場

【大阪四日發】正米不逆へに人氣引立たず正米筋、朝鮮筋賣り神戸筋、地場買に二十九圓二十四錢と堅らずに寄りアト浮動し十五錢と押し二十一錢と戾し二十一錢と底堅く引けた

堂島雜雜

【大阪四日發】高値は蓬萊米の醜態に[illegible]株式暴落も買氣なく[illegible]

青物魚類卸相場

(臺北市中央卸市場 四日 青果相場)

[illegible]

株式

東京長期後場

大阪長期後場

大阪短期後場

東京短期後場

[illegible]

大株雜觀

「大阪四日發」佛財界はカイヨー氏のフラン思惑取締り强化に[illegible]

爲替

臺銀建値

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

砂糖

大阪清算

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

文芸

純粹小説と通俗小説（下）

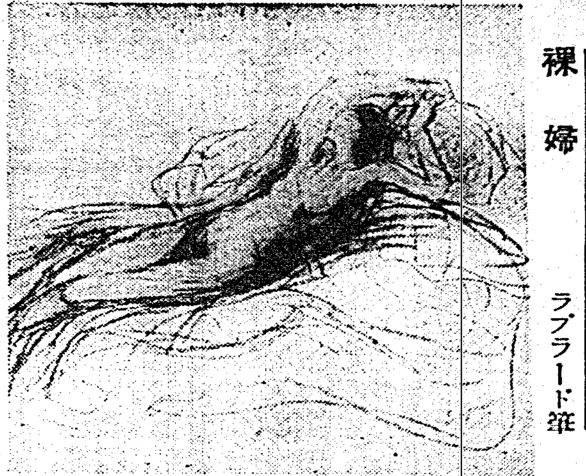
江口渙

三、「大菩薩峠」を一例として

問題を解り易くするために具體的な例をとらう

中里介山の「大菩薩峠」を讀んでゐない讀者は殆どないだらうと思ふ「大菩薩峠」は文壇的には大衆小説といふことになつてゐる。あの小説の構成や筋の發展が「偶然性」の力ばかりで出來上つてゐるといふのが、その理由である。だが、中里介山は斷然藝術小説も藝術小説、偉大なる藝術小説だと頑張つてゐる（偉大であるかどうかは受合へないが、膨大なことだけは確かである）

しかし、私にいはせれば「大菩薩峠」は、大衆小説にして藝術小説をかねてゐるもの、否むしろ、兩方があの小説の中でごつちやに雜居してゐるものといへるのである



裸婦　ラブラード筆

成程「大菩薩峠」の構成や筋の發展は、殆ど全部「偶然」の上になり立つてゐる。だがその「偶然」には極めて自然な「偶然」（ことに最初の第三卷目あたりまでにそれが多い）と、作者の作爲による「偶然」（後へ行くほどそれがひどい）の二つがあることを見逃してはいけない

× ×

第二卷であつたか、好く記憶してゐないが、土方歳三が清河八郎を斬らうとして、夜、ひそかに二挺の駕籠をつけて行く、昌平橋の向うで駕籠が左右に分れる、右へ曲つた駕籠をそれと思ひ込んで、上野の山まで行つて斬りかかると意外にも一代の劍客島田虎之助の駕籠だつたので、つひにあの一大活劇が演ぜられる、あの一節は、むろん「大菩薩峠」全卷を通しての白眉であり、かつ、明治、大正昭和を通しての日本文學中でも有數な傑作である

あの場合、土方歳三が昌平橋で駕籠を間違へたことは、實に偶然である、そして、その偶然が、あの大飯篇の決定的なモーメントとなつてゐる。しかも、讀者はあの偶然の思ひ違ひに少しの不自然さ、わざとらしさも感じない、從つてあの場合の偶然には少しの卑俗さや通俗性がないばかりか、高い藝術的效果さへも持つてゐるのだ

× ×

ところが「大菩薩峠」の全篇的な筋の發展と來たら、全くの出鱈目である。例へば机龍之助が京都へ行けば、他の諸人物は、何の必要もないのに、皆、その後を追つて、ぞろ／＼と京都へ移動する。龍之助が大和へ行けば、又、大和へ、伊勢から更に東海道へ、東海道から甲州へと、ひたすら龍之助の後を追つて動く。その動きは、ただ、作者中里介山が小説の筋をからみ合せるために勝手に動かすので、決して作中の人物の意思によつて動いてゐるのではないのである。ここに「大菩薩峠」の構成の出鱈目があり、しかも、後へ行けば行くほど、さうした作爲に充ちた偶然にばかり終つてゐる點に、その感じきれない通俗性がある

四、文學の卑俗性

純粹小説と通俗小説、大衆小説との區別は、ただ、單に、自然の偶然と作爲による偶然といふ相違にあるだけではない。同時、作中人物の性格描寫が、個性的、獨創的であるか、類型的、定型的であるかといふ點でも分れる、又、作品そのものが、一個の獨立した生活體、生きた世界、生活に置かれ躍動してゐる存在であるか、否かといふ點でも決定される

だが、ここでは、所謂、通俗性としての文學上の卑俗さと、藝術性としての高貴さとについてだけいふことにしよう。何故なら、日本の文學史始まつて以來、昨今の通俗小説くらゐ卑俗なものも珍らしいからである

× ×

一般に大衆といふものは、自己を人間的に向上進歩させようとする傾向と反對に退歩墮落させようとする傾向との二種の全く異なつた傾向を同時に持つてゐるものである

通俗小説、大衆小説の卑俗さは作家が大衆のさういふ一面へのみ媚びへつらひ、それを煽動煽情しようとする所から生まれる。藝術性、高貴さは、それとは凡そ反對に、作家が大衆の自己を向上進歩させようと心懸ける傾向へ働きかけることから生まれる。だが、これは、世俗的な道徳、今日のブルジョア道徳の方向に沿つて小説を書きさへすれば、それが藝術小説になるといふ意味では、斷じてない、何故なら、今日の世俗的な道徳、ブルジョア道徳は、もはや、大部分が人類社會の歴史的發展の障害物となつてこそゐるが、斷じて進歩向上の動力にはなつてゐないからだ。同じ作家詩人歌人でもかつては人類の社會の歴史的發展のために、その作品を通して充分に讀者を感動向上させることのできたものが、今日では却つて、反對に社會の歴史的發展を妨害してゐるために、少しも讀者を感動させることができなくなつた人々がゐる、かつて封建道徳と抗爭して自由主義への途を切り開くために血みどろに闘つた、與謝野晶子や近松秋江や、生田長江や　北原白秋や里見弴が、今日では世俗的なブルジョア道徳を擁護することによつて、勤勞大衆の解放を絶えず妨害してゐるのを見ればけだし、思ひ半ばに過ぎるものがあらう

× ×

中村武羅夫や、加藤武雄や、牧逸馬や、三上於菟吉の文學が、讀者大衆の人間的に退歩し頽廢しようとする傾向の一面にのみ媚びへつらひ、ひたすら出鱈目な筋のからみ合せと、世俗的な道徳と、下劣な趣味の中にのみ沒頭してゐる時、宇野浩二や横光利一などが、たとへその文學を勤勞大衆の解放と人類社會の歴史的發展のために役立てるだけの勇氣がなくとも、少くも讀者大衆を封建的な貴族主義の高貴さの方へ引き上げようと努力するのを見ると、前のブルジョア通俗作家よりも、後のブルジョア藝術作家の方に、私は遙かに好意が持てるのである（完）

青龍刀

吉川英治氏に、この四月尋常一年生になつたばかりのお茶目なお孃さんがあつて岩崎榮氏が、そのお茶目振りを某誌に書いたところが、それを讀んだお孃さん、すつかりつむじを曲げてしまつて二、三日は食事もろく／＼喉を通らないといふ始末

▲一週間ばかり經つて、土師清二氏が、節の祝ひに吉川氏を訪れた、座敷に通つて、主客が談笑をしてゐるところを、襖の隙障子の隙間から覗き見たお孃さん

▲いきなり座敷に飛び込むなり「こら、きい、岩崎榮つ！」とばかり、土師氏の、高僧の相があると云はれてゐる形のいい丸い禿頭をポカポカポカ

▲おどろいたのは、當の土師氏とお父さんの吉川氏だ、人違ひであることを百方陳辯して、漸々の思で小つちやな鈴の襲撃から逃れることが出來た

▲この一幕の喜劇の原因は、その前、お孃さんが、同家に出入りしてゐるジャーナリストに「岩崎さんてどんな人？」と聞いて「ぐる／＼禿頭の禿頭ですよ」と、教へられてゐたので、同じ禿頭の土師氏の來訪を、てつきり岩崎榮氏だと思ひちがひをした結果だつたのである

日本自動車學校

東京府認可　日本自動車學校

東洋唯一の理想的設備を見よハガキにて申込次第説明案内書送呈す

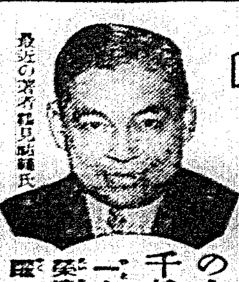
立ち上れ日本人

一人殘らず英雄魂を掴め！

今や日本は大飛躍すべき時だ。滿洲事變以來急速度に世界的實力の中心となり、人類文化の主流たらんとしてゐる。

世界の首位を奪ふは今だ一個人一國の躍進と共に一個人の大躍進すべき千載一遇の時

一人の飛躍、向上、榮達が、日本民族飛躍の源である。



最近の著者鶴見祐輔氏

鶴見祐輔氏の大名著

新英雄論「膨脹の日本」を讀んで

一人殘らず英雄魂を掴め！

毎日の生活に希望と光明と力を與へる大熱著！

果然嵐の如き大賣行！

四六判三百二十六頁　大廉價五十錢

東京小石川　大日本雄辯會講談社　全國書店にあり（振替東京二九三〇）

結核にわかもと

各種榮養素の綜合による抗病機能の更生賦活作用

五月の太陽よりも香ぐはし

サントリー　ウヰスキー

壽屋

牛煉の仁丹歯磨

特許　專賣

牛煉歯磨の生命は快調の爽り氣にあるがそれまで保たれるこの芳潤さこそひとり仁丹の牛煉のみが有する特許權

一罐使用量五十日

仁丹本舗森下博藥房

艶やかに！スッキリと！

花王シャンプーでお洗ひになつたお髮には初夏の淸々しさが感じられます

髮洗ひ

花王シャンプー

手輕に地肌までよく洗へる花王シャンプーはお髮の艶を増しお髮の成長を助けます

一個五錢　日本髮なら一回分　洋髮・少女方なら二回分

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

酒

ミツワ制酸錠

食等に因る胃酸過多症に效ある

適應症候

酒の惡醉。酒の過飲。宿醉。菓子の過食等に因る胃酸過多症。急性胃加答兒。惡心。嘔吐。胃痛。吐瀉症等

定價　百二十錠入　三十錢　二百錠入

御申込次第進呈　ミツワ家庭藥三十二方の説明小册子

他に　ミツワ健胃錠　ミツワ清腸錠　ミツワ胃腸散　ミツワ緩下錠　ミツワ腋臭藥

ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店藥品部

鼻

ミツワ鼻病液

腔内の分泌腺を調節し、且つ消炎作用あるを以て、鼻病に效ある

適應症候

鼻加答兒。鼻充血。鼻出血。肥厚性鼻炎。臭鼻症。鼻茸。

定價　一壜四十錢・七十錢

監督製劑　醫學博士　藥學士　小平勵氏

他に　ミツワ齒痛液　ミツワ點眼液　ミツワ發毛液　ミツワ制痒膏　ミツワ鎭痛藥　ミツワ驅蟲液

Katei yaku

醉ひつぶす手は無いわよ、あなた

ノーシン　お持ちでせう

資生堂石鹸

質よく・匂よく・泡立ちよし

東京　資生堂

支那の紡績屋さん 軒並に破產に瀕す
工場閉鎖や停業が續出

【上海四日發本社特電】支那人紡績の[illegible]口の一紡織は昨二月遂に工場閉鎖を宣告した、之に先立ち和豐紡織、[illegible]紡織も[illegible]して[illegible]、支那紡績界は苦境に沈淪してゐる、即ち支那紡績業は昨年來救ひ難き狀態に陷り、[illegible]その他でやうやく[illegible]を整理しつつあつたが最近の
一、金融逼迫と通貨不安
一、奧地購買力減退の深刻化
一、銀高
一、不馴れた銀行業者の紡織管理
一、現綿高に伴ふ採算割
一、北支問題による北支市場喪失
などにより愈々全面的に破產に瀕し、支那經濟界の重大問題となつた

國府も四苦八苦
政府機關の廢合で ツジツマを合はす

【上海三日發本社特電】國府は極度の財政難の結果廿四年度豫算に大削減を加へ、政府機關の廢止さるるもの十六、合併せるもの廿四、縮小さるるもの四十二に達する廣範圍の廢合を行ふ事に決定した、廢止機關の內には北平外交部弁事處、北平政務整理委員會、[illegible]、中央政治委員會、黃河[illegible]委員會、北平政務整理委員會、內政[illegible]があげられてゐる

二銀行停業
金融恐慌は擴大

【上海四日發電通】金融逼迫に依る錢莊業の危機は遂に新式銀行にまで擴大し、三日寧波實業銀行が停業を宣告し、續いて四日朝に至り江南銀行も停業するに至り、財政部の必死の緊急對策に拘らず金融恐慌は益々擴大しつつある

瑞穗丸缺航
代船は恒春丸

內臺間定期船瑞穗丸は入渠のため六月五日神戶發、同十二日基隆發の航海を缺航するが代船として恒春丸が就航する由、尚同船は旅客定員數僅少に付き船客は大阪商船臺北出張所並に基隆支店に於ての取扱ひ[illegible]にては發賣しないと

東部線に 匪賊襲來

【ハルビン四日發】四日午前十時東部線スタールハルビンと阿城子の中間に突如匪賊百五十名現はれ部落の掠奪を開始したので滿洲國警察隊出動討伐中なるも匪は機關銃二挺を有する有力なる匪賊なるをもつて苦戰に陷り目下日本軍出動交戰中

大湖福基間の 交通杜絶
道路埋沒で

【新竹電話】新竹州大湖郡獅潭庄字[illegible]大湖福基間道路第一[illegible]南側は崩壞と豪雨の爲め岩石崩落し道路埋沒約五十間に及び四日午前五時より自動車及び[illegible]の運行不能となつた、目下復舊に郡にて全力を擧げてゐる

四川の民心大動搖
共產軍の猛進擊に

【南京四日發電通】四川の共匪は共產軍特有の分散戰法に依り南北より攻擊を續け、朱毛の主力は遂に大渡河北岸に完全に渡河し雅安に向ひ猛進中で、その先鋒は雅安城に侵入したと傳へられてゐる、又徐向前軍の後方部隊は四川北部で[illegible]を大いに破り[illegible]を完全に[illegible]した、四川民心は大動搖を來し蔣介石は特に二日「民衆に告ぐ」の布告を發表し鎮撫に力めてゐる

臺展の會期延長 廿日間と決る
博覽會々期中とて

四日午前十一時より鐵道ホテルに於て第九回臺灣美術展覽會の幹事打合會が開かれ、深川文教局長以下[illegible]各幹事出席、協議の結果本年は博覽會期中の事とて[illegible]を延長して二十日間、即ち十月二十六日より十一月十四日まで南門町教育會館を會場として盛大に開催する事に決定を見た尚應募ポスターの審査も近く行はれる筈

鮮かな腕前を見せた飛行家ロメロ公使

シカゴからメキシコ迄の長距離飛行記錄を有する飛行家として立派な腕前をもつ駐日メキシコ公使ミゲール・フロンド・ロメロ氏は駐日公使として赴任以來腕を撫してゐたが、三十日午後[illegible]の西部飛行學校を訪問、サルムソン機を單獨操縱、場內を二三周して鮮かな腕前を見せ漸やくこれで思ひが叶つたと喜んで歸つた、近く日本の空を飛翔して見たいと(寫眞は腕前を見せたロメロ公使)

始政記念の放送
十五日から十九日まで 講演も演藝も盛り澤山

全島五百萬島民[illegible]の日、始政四十周年記念日を眞近かにして、臺灣放送協會では先頃からそのプログラム編成に頭を痛めてゐたが、[illegible]十七日の記念日を中心に十五日から十九日まで[illegible]放送することとなつた、[illegible]

講演
第一日 在臺三十年以上の古老[illegible]
第二日 [illegible]
第三日 [illegible]
第四日 [illegible]
第五日 [illegible]

演藝
第一日 [illegible]
第二日 ラヂオドラマ[illegible]
第三日 [illegible]
第四日 [illegible]
第五日 [illegible]

始政記念 四十年間の臺灣
臺南城に入ると 急に病人が出る
老婆が斥候とは知らず 蕭壠の戰に苦戰

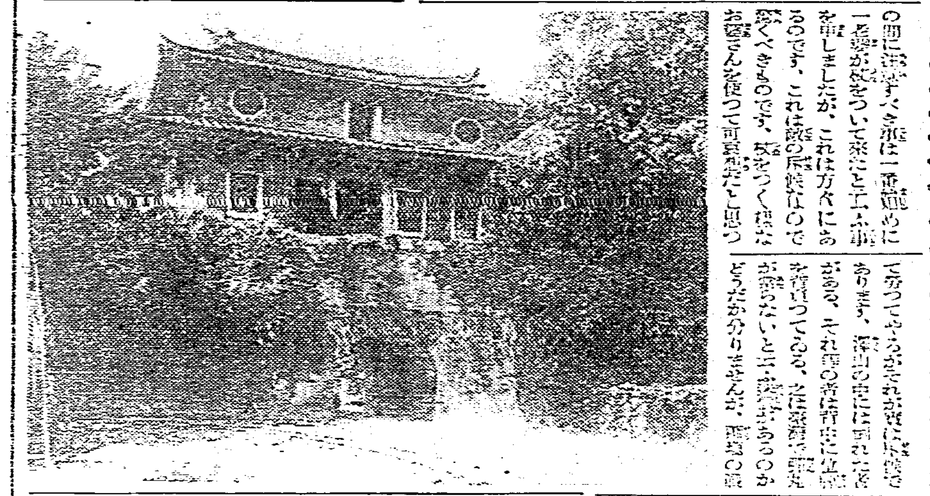
(5) 本社主催座談會

蕭壠の戰

堀內 其の次の日は蕭壠と云ふ所、今の佳里といふ所です、此處に行きました時は最も酷い戰爭があつたのです、これは吾々部隊が非常に廣い竹林で其の竹林を通つて中に道が出來てゐる、グルリは[illegible]で人の丈より高く伸びてゐる、其の竹林を通らねば[illegible]に近寄る事が出來ない、其處へ[illegible]うとすると其の中から[illegible]して來ます、こちらには[illegible]分らなければ[illegible]ものですから非常な[illegible]して段々近づいて見ると、竹林の中に[illegible]ある、[illegible]つですから[illegible]

杖をついた老婆が敵の斥候

[illegible]



[illegible]

座談會出席者

△[illegible]氏(臺北州協議會員)△小宮元之助氏(臺北州協議會員、二十九年三月來臺)△小松吉久氏(臺北州協議會員、二十九年來臺)△[illegible]

步兵第十六聯隊が一番早く入城

[illegible]

現銀廿五元以上の携行出國者は銃殺
潮州海關が嚴重な布告
臺灣への渡航者に大打擊

【廈門四日發電通】[illegible]現銀持出取締りに[illegible]潮州海關では現銀の流出[illegible]有樣に鑑み[illegible]現銀二十五元以上を携帶して出國するものは[illegible]銃殺に處するとの[illegible]してゐる

基隆圖書館 夜も開館
四日石坂氏に感謝狀

【基隆電話】基隆市圖書館は[illegible]四日[illegible]から點燈式を行ひ[illegible]石坂氏に感謝狀を贈呈[illegible]利用者の[illegible]

火災 海運 信用 傷害 運送 自動車 盜難 硝子 森林 保險
東京火災

國防强化
軍機擁護の演說會
五日夜鐵道ホテルで開く 時節柄各地から激勵電報

國防强化軍機擁護演說會は五日午後七時半から臺北鐵道ホテルで開催する、[illegible]出演者は[illegible]氏である(入場料は無料)[illegible]田中一二[illegible]

當りやの茅野に 本下(鐵)不覺の一投
三對二 專賣勝つ

臺北社會人野球リーグ戰專賣鐵道一回戰は四日午後一時四十分から圓山球場で擧行、[illegible]

試合經過

鐵道	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
專賣	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3

△一回 [illegible]
△二回 [illegible]
△三回 [illegible]
△四回 [illegible]
△五回 [illegible]
△六回 [illegible]
△七回 [illegible]
△八回 [illegible]
△九回 [illegible]
△十回 [illegible]
△十一回 [illegible]

美術院初總會 豫定通り開會
十三日上野美校で

【東京四日發】帝展改組反對の烽火[illegible]

金の請求の事から二人斬り

[illegible]

科料刑執行を大阪から囑託
臺北南署宛に

[illegible]

米穀改善座談會

【新竹電話】[illegible]

輸入の臺灣豚
意外に好評
西南支那の民衆 日本商品を歡迎

[illegible]

日本にたつた一人
紅毛碧眼の按摩
見事！鍼灸試驗に合格

[illegible]

始政四十周年 臺灣の夕
十七日夜東京で

東京に於ける「臺灣の夕」は十七日午後六時から日比谷[illegible]で開催されるが[illegible]

兒童遊園地の縮小を可決

【新竹電話】[illegible]

三問題につき陳情の申合せ

【新竹電話】[illegible]
一、[illegible]問題
一、[illegible]問題
一、[illegible]問題

氷仲買人が市に陳情

[illegible]

日刊新聞記者室 督府一階に新設

[illegible]

建成小學同窓會

[illegible]

ハーモニカ演奏旅行

[illegible]

けふの天氣
△臺北地方 [illegible]
△北部地方 [illegible]
△昨日の最高溫度 八十一度(午後二時)

特別廣告
花柳病 皮膚科 大栗巖

花咲く樹(後篇) 芳乃館
仙太の仁義

珊瑚林兩地之抗爭
双方經已讓步
局長歸臺後乃許可

新發見珊瑚林。澎湖與基隆相爭。厥後双方讓步。主張漸次接近。而基隆漁船。藉名珊瑚漁場探檢。妄赴新漁場出漁。被澎湖廳警邏船拿捕。餘波不息。查從來經緯如左。

臺北州水產會。鑑於基隆海珊瑚漁場。漸歸荒廢。乃於十年度豫算。計上六千餘圓。探檢今後可進出之新珊瑚漁場事。經總督府認可。此次欲進出同漁場。臺北州水產會。既受認可。探檢船限定十隻。而今回用十六隻。乃無視總督府認可條件。且越試驗限度。被罵密漁。亦不足怪。

大舜廳長。代表廳民出府。若無所得。定不歸廳。無以見澎湖廳民。乃與總督府及基隆代表者等折衝。六月二日。得左記要領。

臺北州水產會。以當然權利。探檢新漁場。然於一漁場。交錯亂食。實爲不雅。宜統一的採撿。與澎湖廳契約。欲從廳之指揮命令。

基隆諒之。協定成立。目下澎湖廳所借馬公漁船。月二千圓(月三回餘出動)。基隆所借。月僅一回。其借料亦廉。漁場探檢紛爭已息。今後乃採取漁船之許可而已。總督府方針。非中瀨局長歸臺後不決定。然大意爾珊瑚林非三二十年得以生成。大約須費百年。既發見珊瑚林。理應制限生產。俾得多年採取。且勿令市價崩落。故今次新漁場。採取船若許五十隻。則合現在之船。多至百隻。不合上記趣旨。現在基隆五十隻中。有船主死亡。許可條項違反其他事由。許可取消。故其不足當以澎湖廳所屬漁場充之。現在五十隻。完全維持。如有必要。船數稍增亦可。惟澎湖無如基隆完全之船。雖今年交許可。亦難出動於風浪海中。故暫由高雄或基隆雇採取船。來年乃自建造漁船也。

中央卸賣市
剩氷問題
組合對市懇談

臺灣製氷同業組合長徐乃庚。同副組合長高木拾郎兩氏外數名。四日午前十時。訪問州廳。因氷價認可殺證。就報告評議員會結果。次訪松岡市尹。就中央市場氷問題懇談。組合所提出意見。希中央市場製氷部。加入于同業組合。然中央市場之立場。與一般製氷業者有異。若以現在組合制度則不可能。而答以將十分協調。至于細部。希與勸業課長熟談。于是赤木勸業課長。與組合員。種々懇談。關剩氷處分問題。而市爲調本來目的。將剩氷處分于病院市場。非如組合一邊之大量剩氷。然組合一邊謂據吾等所調查。其使用于本來之目的者。僅有五噸。其他十五噸。即所謂剩氷。處分爲飲料用。此則不能視爲剩氷。兩者調查。大相懸殊。然組合一邊。自九日將依認可實施。故擬于本日中。與市場關聯問題。若如市一邊所調查。剩氷甚少。則無何等問題。爰于四日午後一時起。兩者立會。實地調查。然後就此調查。更行懇談云。

澎湖珊瑚漁場問題
經府殖產局裁定
未解決者僅該珊瑚市

據動世人注目之澎湖近海珊瑚漁場問題。經殖產局裁定。已得圓滿解決。基隆當業者。十分滿足。對先發除十一隻。亦不處罰。双方提携開發。然澎湖島無大生產物。故漁獲額五百圓以上時。抽一成手數料。亦屬不得已。又馬公設市場。若多採取優秀珊瑚者。別無問題。僅二、三十萬圓少額時。恐集于馬公之仲買人甚少。價格必賤。珊瑚市問題。於是尚未決定。而天候克復時。四日準備已完之船。將見出港云。

拘密漁船
嚴重查究中

馬公支廳。接到澎湖近海有海賊船出沒情報。去一日午後。由蒲地警部補指揮數名警官。乘警邏船天南丸出動。歸途在澎湖珊瑚漁場。發見密漁船。即拘基隆有吉某乘組之大生丸。外十五隻。去三日朝歸馬公。現對珊瑚船。嚴重查究中。聞該珊瑚隊。取採不少。又有吉某及諸船員。受馬公支廳嚴究後。並押收珊瑚、而有吉某。訊問後。到澎湖廳。晤淺生庶務課長。種々懇談。似已了解。將見圓滿解決。以共存共榮之精神。振興本島珊瑚漁業云。

首相參內
謁聖奏事

東京四日電。岡田首相。四日午後二時半。參內謁聖。恭請聖安後。將一般政務。委曲奏聞而退云。

外地米生產費
小委員會調查

東京四日電。外地米生產費調查會小委員會。續自四日午前十時。開於首相官邸。種某其他調查事項再行質問應答。十一時半散會云。

政府諮問案
閣議決定

東京四日電。四日定例閣議。午前十時十五分。開於首相官邸。岡田首相。以下各大臣(林陸相缺席)出席。先由吉田調查局長官。報告調查局參與。全部決定。及第二回審議會訂來十七日開會。求閣僚承認後。更就政府諮問原案。示調查局原案如左。

諮問案「中央地方財政刷新方策如何」。理由書中央地方財政改善認有必要之理由。地方農村經濟更生必要之理由。及中央地方財政刷新。並要檢討公債政策及稅制整理問題等之旨趣之以求閣僚意向。高橋、町田、山崎各相等。各開陳意見。而後決定如左。

諮問案責子。採用調查局原案。

主文及理由書文章。決定更於調查局推敲。次廣田外相。報告華北情況。大體可望滿足解決。題調而行。小原法相、報告和左美濃部達吉。起訴。不起訴問題。司法當局態度。尚未決定。以求諒承。午後零時五分散會云。

高雄漁業者
陳情採取

澎湖島近海。發見珊瑚漁場。現馬公。基隆當業者間。惹起紛糾問題。在高雄漁業者。爾來靜觀形勢。最近確認其有望。且鑑海中寶庫。不論何人。皆可開拓。希望付與權利。現協議對策中。去三日朝。代表者三名。訪問州廳。晤八坂技師。陳情珊瑚採取權許可。而八坂氏。答該問題。在督府當局。尚未決定解決方針。不便明答。若有希望採取者。可先提出許可願書云。

氷仲買人
四日再陳情
謂利不及費

氷塊卸小賣行情。各州指定後。全島同業組合評議員十二名。齊集臺北。協議指定後氷價之事。決定暫時照官廳所定價行。後來乃再陳情一事。經誌前報。而仲買人組合。以得利二錢五厘。比前更減五厘。引爲苦痛。前月下旬台北州當局。提出陳情書。今更比前不利。不能默置。於四日午前。乃向州市勸業當局。提出陳情書云。

帶現銀廿五圓以上
出國者即銃殺
潮州海關嚴重布告

中國銀水停留。銀貨流出而密輸出。勢似不絕。廣東省潮州海關。發嚴重布告。帶現銀二十五元以上出國者。不特將其現銀沒收。且將本人即決銃殺。自汕頭方面。渡航臺灣者

臺灣渡航者大打擊

大爲恐慌。四日廣東來電云。

全國教化會
三氏出席

財團法人中央教化聯合會于來十一日。假大阪府知事官邸別館。主開全國教化團體聯合會加盟團體事務理事會。而就中央教化聯合會之勸方針。鼓本年度事業計畫。其他重要事項磋商。而臺灣則派文教局屬佐々木龜雄氏出席。又十二三四等三日間。大阪市國民會館。將開第十二回全國教化聯合會大會。議會列席者。佐々木屬。林多喜基隆市教育課長。張鴻高雄郡教化指導員兩氏。本大會因鑑于刻下內外情勢。欲考究國民精神作興。及教化伸張續之緊要方法云。

銀行續停業
金融仍恐慌

上海四日電。金融逼迫。錢莊業危殆。寧波及新式銀行。三日寧波實業銀行宣告停業。續至四日朝。江南銀行亦停業。財政部雖籌案急對策。金融恐慌依然擴大云。

土方日銀總裁辭任
總裁補深井副總裁
副總裁補清水理事

東京四日急電。土方日銀總裁、四日辭任。後任從深井副總裁補之。副總裁則擢陞日銀理事清水賢一郎氏充之云。

中國之事
從容而行
有吉大使談

東京四日電。有吉駐華大使。四日午前九時。發東京驛西下。四日朝代大使見談述任之途、大使言前語左。

駐華公使。陞昇格爲大使。十三年以來。既定方針。此次昇格施行。以冀日華關係好轉。或提携實現。未免太早計。中國之事。總不宜急。日華關係。須外交機關。信念解決不可能之問題[illegible]

[illegible]不十分徹底者。考之日華提携之將來。此際不得不望中國猛省。又聞稅研昇。其他諸懸案。不示誠意態度。信提携第二段工作進不得。中國軍部就根本問題。勿論見解不差。而就華北問題。欲與該國府當局注意。唯軍所交涉事項。不欲積極關之。歸任後。來十四日。且於南京。會見國府首席林森氏。捧呈大使信任狀。其次在上海。招集第二次總領事會議。協議具體對策云。

五十一軍
保定移駐

四日夕刻天津發[illegible]天津赴保定。及五十一軍總兵力三萬餘。移駐約要三週間方了云。

煽動部下
謀陷張市長
于學忠奸計

天津四日電。于學忠三日赴保定。及午後九時到保定。即以電話。告張天津市長。有「余棄天津。來保定。今後天津治安全由任。責下當負之語」。駐有于所長之第五十一軍。一兩日來。悉有不穩之兆。于本與張市長反目。故謀陷之。中華方大發表云。

傳日本陸軍決意
望中國誠意處置
雨宮武官會見唐次長

南京三日電。南京駐在雨宮武官。三日午後九時。訪國府外交部。訪唐有壬次長。關華北問題。傳日本陸軍決意。[illegible]

爲華北問題
武官北上

[illegible]

平津警備司令
內定任商震

天津市長王克敏[illegible]

福州大洪水
全市沒五分三
省政府亦浸水六尺

閩江上流連日大雨。福州郊外三十日來。洪水汎濫。其後益漲。福州全市。遂沒五分三。僅東北部高地免。省政府亦浸水六尺。其他官廳。殆皆浸水。福州市內。及近鄉羅災者多至數十萬。家屋田畑被害甚大。政府但努力救濟。四日福州來電云。

茶共販所
春茶短銷
茶戶不易放盤

臺灣茶共同販賣所。去五月末現在。春茶委託數量累計九十萬一千五百七十一斤。販賣累計六十萬千四十五斤。扣除外在庫量三十萬五百二十六斤。販賣價格十七萬七千百四十一圓二十一錢。百斤平均單價二十七圓五十錢。視前年同期末現在。委託數量百五十七萬四百五十斤。販賣百四十四萬七千五百四十二斤。扣除外在庫十二萬二千九百八斤。販賣價四十八萬四百十八圓七十一錢。百斤平均單價三十三圓十八錢。而委託額激減六十六萬八千八百七十九斤。販賣亦減八十四萬六千四百九十七斤即二分一以下。百斤單價亦跌下五圓六十八錢。委託數量。不過前年之半額。唯在庫則增二倍餘。故共販倉庫。已堆積滿販。蓋因最近海外定購者。價格甚賤。而各茶商採買價。與產地相差五六圓。不易脫分。當事者徒爲日望稍換期。帶貨當初居奇採買之茶販。頗當困苦。而今年因米價之起色。頗得成力。恐不易放盤。又五月末現在。百斤平均單價二十七圓五十錢。比前年同期之三十三圓十八錢。跌落五圓六十八錢。然昨年爲紅茶熱。委記茶幾全部爲紅茶。且價格獎上。而本年則反是紅茶熱大降。多轉向于烏龍茶及包種茶。以是觀之。平均單價二十七圓五十錢。在例年春茶價。決非不佳也云。

蘭陽女學校
設置問題
官民再陳情

蘭陽三郡。多年懸案之高等女學校設置問題。至今數次。向關係當局陳情。然尚未見實現。以是。三郡下有志。日前製成陳情書。由山瀨、佐藤、黃三郡協十街庄長連署。擬于近日中。再向關係當局陳情云。

全島保甲壯丁醵金
獻納輕爆機二機
來臺博開會中舉命名式

臺灣全島保甲。及壯丁團有五十萬人。醵出國防獻金。計達十四萬五千五百圓。購入精銳九三式雙發輕爆擊機二機。獻納于陸軍。去四日以保甲壯丁團代表石垣警務局長名義。手續已成。該九三式雙發輕爆。以我陸軍精銳。製造費。機體要九萬圓。二機計十八萬圓。在航空本部。鑑本島民誠意。特以十四萬圓餘圓。製作兩機。以副獻納者報國之至誠。該獻納命名式。擬在臺博開會中。盛大舉行。時全島民之國防獻金中。抽出四萬三千圓。建築之松山飛行場內。愛國格納庫。亦欲舉命名式。又高雄州青果同業組合獻納八八式七糎野戰高射砲二門(金五萬一千圓)九二式重機關銃四挺(八千六百六十八圓)情報受信機。及情報標示機一組(一萬四百圓)手續亦已完。爲當附一萬圓。充臺灣國防義會館本部之金。及八千九百三十二圓。充高雄州國防義會基金云。

大竊盜團五名入網
押收賍品達五千圓

基隆郡瑞芳庄金瓜石。九分兩鑛山。自本年初。金屬類竊盜案。頗見發生。郡警察課。極力搜查中。此次依諸藤、張兩刑事之手。檢擧宜蘭郡頭圍庄武營百三十九番地張灶枝(年二十三)外三名。及賍品故買之瑞芳庄龍潭堵百五十八番地徐發財。年三十四。組織大竊盜團。去一月二十一日。由永濟洞東洋鋼材倉庫。竊取鋼線六百九十圓。更由九分。金瓜石兩鑛山。互二十數次取金屬等。隱匿於山中洞窟。物色買主中。現在押收賍品。達五千圓。合本驚見者。積有一萬圓之巨。檢擧端緒。爲九月八日。由金瓜石機械倉庫竊取大卷銅線二卷。價格六百圓。轉載于紅頭船逃走途中。因過重沈沒。彼等潜如水鼠。泅水至岸、被附近住民所覺。又逃走中犯人數名。現正嚴搜云。

病苦自縊

竹東郡北埔庄二一六番地張氏免妹。年三十七。去三日午前二時頃。乘主人張連科不在。入房中以製腰帶。懸于樑上橫木。自縊而死。原因爲病苦厭世也。

花蓮港築港
完成六分
船溜經竣工

花蓮港築港。現已完成六分。于防波堤內。因造成完全船溜。築港當局。擬利用竣工之程。云于工事長。就此說明。無妨害程度。利用船溜。舒緩發着。乘客艀落。從事貨役。因此不可。唯船艙出入口。附近暗礁未除。殊覺危險。又據大阪商船代理店朝日組。古賀專務所談。若許船泊該溝。則極利便。唯因以本縣從泊地。距離有二哩。暗礁未取除。此點殊爲困難。然于今要時利用。則甚得其便也。

擧染織祭
臺北吳服組合

臺北市內榮町。京町。臺北吳服商組合聯合大當五百餘抽籤。努附贈出會。訂來二十一、二日。在本町樂天地前空地。擧染織祭。二十二日。午後一時擧行。午後二時。由本町出發。向市內行進。有屋臺二臺引子百數十名。各保貨。皆競祭祭。臺北檢番美妓亦之桃山時代。鎌倉時代。平安朝時代。上古時代衣裝。檢番師匠連之囃入等。夜間。本町辰馬等式場。有臺北檢番美妓連之舞踊云。

準備教育
南州爲期撤廢
將講適當方法

臺南州下。因中等學校入學之難。一般應試兒童。而大都注重於準備教育。而各學校之教師。爲期所教學生。應試獲售。故多不惜犧牲。自朝至夕。由夕達深夜。費盡心力。從事教育。蓋從來教諭均視學生如己子。如監督教考。任何一校。及格多者。則該校名譽。因之而彰。在學部無他校亡立者。固不分新舊。苦市內朝一般父兄。亦認之。爲是校當局。就名之校之譽。[illegible]皆欲進學年合格者。[illegible]爲此禁止之準備教育。[illegible]知如是勉强非法。然以子弟教育前途計。亦不得不强之以非理。臺南州市局。對於該事所關。久在研究之中。據其所查。臺南州之中等學校生。受準備教育入學者。與準備教育擴廢後入學者。二者入學後之成績比較。結局不受準備教育之生徒爲佳。臺南州下。欲期撤廢。急切似有未能。然有希望重申禁令。積極勵行者多。州教育當局。已察其實狀。將講適當之方法。刻下天氣酷熱。兒童頓日伏案。遲眠早起。大有不堪者云。

物田眞鰹節
製造講習

臺東廳。物田鰹節製造職工養成講習會。去一日起六十日間。開于新港移民共同處理工場。受講生二十三名。南火燒島眞鰹節製造職工養成講習會。去三日開講于同島旭漁業組合鰹節工場。期日按九十日間。受講生有三十一名。而本年度。以圖技術及品質向上。特向內地招聘優秀現業教師三名。使駐在兩講習處。實地指導之也。

組長背任
萬巒購買信組
拘州查究

高雄州刑事課安江司法主任。田中部長刑事。數日前。出差于潮州郡下萬巒。中。于一日朝。與確證。鉄然緊急。拘同郡萬巒庄。萬巒信用購買販賣利用組合長[illegible]氏。年四十二。及同組合書記[illegible]。聞事件內容。鍾利用組合長職權。將所有土地。二百七十五坪。時價每坪十四圓者。以十九圓。售于組合。充事務所建築地。計得金五千二百二十五圓。就中不當利得。約千餘圓。是可疑爲背任罪。兩名去三日護送于高雄州刑事課。嚴查其他關係。又鍾組合長。關于背任事件以外。被某組合員。提出民事訴訟。現亦查究中云。

番童奇病
銅門教育所
現研究病名

花蓮支廳銅門教育所兒童中。最近有罹奇病者。原因。當局現調查其症狀。該患者症狀。最初陷于朦朧狀態。續採雜草或小石入于口中。且執木棍。毆他兒童。一般頗爲所苦。經過二、三日。又復常態。此多發生于炎天。但在空天雨天。則甚少。且女兒最多。又各年度。皆發生數名。現就其病名。鋭意研究中云。

醉漢假刑事
召女查問

臺北市東門町百二十九番地假名佐川芳子。年二十六。去三日午後九時。出門購物。至總督官邸前。忽遇一著洋服之醉漢。假作刑事。召女至女武町派出所查問。值同派出所巡查歸來。查知爲假刑事。因其酒醉。出言不遜。乃留置于南署云。

相續涉訟後聞
必子先反省
自圓滿解決

本紙市內下奎府町王蘇丕君。訟其父王國棟氏之非。據其宗親某氏所言。國棟氏。忠厚和平。任諸公職。其經營製造業。雖云上下無間言。是以能其爲成功。而致富貲。不如所傳之大。蘇丕君。年已三十餘。臺北二師中途退學者。凡久已另居。父子之間。雖保不生嫌隙。但能盡子道。當不至於是。吾輩聞其訟乃父。詫爲意外。吾儕之意。必君先自反省。不患無圓滿辦法云々。

淡水

遶境條件

既報淡水街淡水。清水祖師五月六日祭典之件。其後由鄧阿山氏。與姚王。同向當局交涉結果。三日由當局發表附添左記條件許可迎神。街民聞之。各師踏落手舞佾。條件　清水祖師神轎以外。各團體及善男信女之隨香。一切不許其參加行列。行列人員(含祭典委員等)限百二十名以內也。

國講開所

淡水青年團。爲設國語講習所。認可申請中。去五月二十日。既得當局認可。然因此開始講習。爰訂本五日。午後七時半。在淡水公學校。正式擧行開所式。

新竹

警務射擊

新竹州警務部。三日午前九時于新竹神社後廣地。擧行射擊。是日內海知事。高原警務部長其他州下巡查五百餘名參列。至午後二時。爲梅雨淋漓。早見散會。

密修理漢

新竹市南門外三八番地。蔡淸當。年三十二。去二日午後五時頃。所持一個包巾。于市內南門外街。被新竹署探尾刑事看破。帶往署內。調查結果所持物。持度量衡用附屬品。此犯乃前科行竊二犯。到處爲人密修理度量衡。目下更嚴審搜查詐欺修理之人云。

彰化

豪雨傾盆

彰化地方。去三日午前二時許暗雲低迷。旋見豪雨傾盆。一時市內郊外下水溝路告溢。一時汎濫。幸此早稻收成目前。一般莊佃。頗爲所苦。咸望其速晴云。

角力講習

彰化市南郭公學校。爲涵養日本精神起見。去五月二十七日起。特聘八尾秀雄氏爲教師。與松元校長職員等。開角力講習會。目下極力獎勵指導。訂六日擧講習修了式。並招彰化郡新庄子公學校。及員林郡公學校。兒童比賽。

嘉義

久旱逢甘

嘉義地方。久旱不雨。農民望雨情殷。近一週間來。天氣陰霾。去一日夜。大雨如注。至三日。尚淋漓不息。數旬旱道咸謂好雨知時也。

總長離嘉

黑田交通局總長。與小山工務課長。小川遞信丸岡自動車三課長。一行于去二日到嘉義一泊。三日午前中。巡視嘉義郵便局。嘉義驛等。保線區等。午後零時七分。搭嘉義驛列車赴二水。

新莊

方委磋商

新莊郡新莊街役場。訂五日午前八時起。在該役場會議室招集街方面委員。依左記事項開六月分之委員會。▲報告事項。一、五月分委員取扱事項。一、仁濟院義濟所關。三、助成會寄附之件。▲磋商事項。一、六月之記念日行事所關。二、釋放者保護所關。

小學落成

新莊郡新莊小學校舍工事。現已全部告竣。定來七日午前九時。假同校講堂。招待關係者舉落成式。[illegible]

基隆不良少年
搭鬪行兇

基隆市福德町四丁目二十五番地郭石添。年十三。去三日午後二時十分。在附近大倉商行前。與玉田町一丁目二番地謝水。年十四。口角搭鬪。謝執扁鑊。剌郭右腹倒地。加害者。由現場逃去。基隆署防犯係刑事。聞報急到。將被害者。應急治療。然生命危篤云。

巡視番地

嘉義郡蕃務課長。以唐澤巡查部長隨行。三日午前八時餘。自北門驛。搭車登阿里山巡視番地。按六日下山。

詩壇

首夏書懷　徐一統

又値春殘首夏天。依稀情緒似前年。綠陰滿眼黃鶯老。漸覺翻書倦欲眠。

暑氣微侵小院東。安排電扇引清風。若年意氣消磨盡。今日將成白髮翁。

雨霽雲開月出時。披襟快受好風吹。得閑飯後無聊賴。喚取兒童課小詩。

嶼江江上水隆橋。入夜涼生暑氣消。長記月殘人散後。扁舟有客倚吹簫。

遙天一角火雲收。散步行吟得自由。惟我白鷗風雅友。不知何日再同遊。

瀛社擊鉢錄

松江觀釣　懷鷗選

右六左十　潤菴

松江垠抱水深清。北勢湖邊夕照明。人競垂綸勤注目。我惟坐石爽吟情。歡娛汐處銀鱗上。香餌投時錦鯉爭。却怪漆梁非夏獵。但知魚樂不知驚。

左七　盤昌

優游岸畔趁天晴。一見垂綸紫蓑傾。溪裏孤舟施網餌。磯頭幾輩釣鯢鯨。凝眸渭水偏同感。回首富春無限情。邂逅基隆川上客。也應許我訂鷗盟。

右八左九　摛秋

詩龍酒虎志縱橫。聯袂松山締小盟。舉網浮沈風潑々。垂絲深淺水淸々。仰瞻舟子投香餌。俯視漁人釣大鯨。憶昔富春傳軼事。斯江堪與競芳名。

右九　子珊

坐觀下釣恰初晴。十里松江入望清。恍若渭川車後載。終殊官海浪翻生。磯頭投餌商鐵膽。洲尾垂綸結鷺盟。堪笑漁人能作巧。魚媒誘得一筐盈。

右十左十七　友漁

基隆川裡釣舟橫。袖手凝思樂此行。若得垂竿投餌去。無須彈鋏少魚烹。遠看洲尾双流急。追憶灘頭七里情。吾亦坐觀如魯隱。濯纓何處可逃名。

廣告

內地瓦値上

[illegible]